

高松市美術館 年報

令和 4 (2022) 年度

凡例

新収蔵作品のデータは、原則として以下の通りに記した。掲載順は審査会時のリストNo.に基づく。

作家名

作品名

制作年

技法・材質

寸法(平面=縦×横/立体=高さ×幅×奥行き、直径×高さの順)

収集区分(購入、寄贈)

また特別展作品リストは、展覧会中に配布した目録・マップ等を再編集して掲載した。

tupera tupera のかおてん.

"KAOTEN" of tupera tupera

クスクス、ドッキ、ゲラゲラ、ワクワク！
顔を楽しむ展覧会
顔ってやっぱりおもしろい！

絵本を中心に活躍しているクリエイティブ・ユニット tupera tupera (ツペラ ツペラ)。カラフルな貼り絵や切り紙、ユーモアに富んだ言葉は、たくさんの楽しさや笑い、驚きにあふれ、幅広い世代を魅了しています。そんな大人気ユニットによる展覧会がついに香川へやってきました。テーマはズバリ「かお」。

本展では、『かおノート』や『こわめっこしましょ』など絵本原画をはじめ、2メートルの大きな顔が並ぶ「かお10(テン)」、映像作品「かおつくリズム」を展示しました。さらには、来場者がさまざまな仕掛けを発見していく巨大インスタレーション「かおカオス」や、体をつかってオリジナルの顔を作っていく「床田愉男(ゆかだゆかお)」など、遠目に眺めるだけではなく、参加・体験型の作品が広がりました。

会場はいろんな「かお 顔 カオ」でいっぱい！大人も子どもも、クスクス、ドッキリ、ゲラゲラ、ワクワク！めくるめく楽しい「かお」だらけの世界をお楽しみいただきました。

Giggling, surprised, guffawing, thrilled!
An exhibition all about enjoying faces
Faces sure are fun!

The creative unit tupera tupera is most active in the arena of picture books. They use colorful pasted pictures, cutouts, and humorous turns of phrase, overflowing with fun, laughter, and surprises, to appeal to people of all ages. An exhibition of the work by these popular creators was finally coming to Kagawa, with a theme of "faces."

The exhibition featured illustrations from such works as "Make More Faces" and "Let's Make Scary Eyes," the "Ten Faces" exhibit of a lineup of 2-meter high faces, and the visual piece "Face-Making Rhythm." There were also the massive installation "Face Chaos," which allowed visitors to the museum to uncover all sorts of hidden contraptions for themselves, and "Happy Floorman" that allows people to create their own unique faces. This exhibition was about more than just looking at the art from afar; there are participation and experience based exhibits too.

The venue was bursting with faces, faces, faces! Adults and children alike were giggling, surprised, guffawing, and thrilled! Step into a wonderful world of funny and exciting faces.



公開制作

内覧会

- ◆会期 2022年4月16日(土)～5月29日(日) 39日間
- ◆休館日 月曜日(5月2日(月)開館)
- ◆主催 高松市美術館
- ◆企画協力 PLAY! MUSEUM
- ◆入場料 一般1,000円、大学生500円、高校生以下無料
- ◆入場者数 16,729人
- ◆担当学芸員 尾形絵里子

◆イベント

- tupera tuperaによる公開制作(p.49)
- tupera tuperaによる絵本ライブ(p.49)
- tupera tupera『かおPLAY!』×ふらっとアート(p.48)
- Let's かおPLAY! (p.46)
- ミニコンサート「みて、きいて、たのしもうPART3」(p.49)

床田愉男 フォトコンテスト
展示会場の参加型インスタレーション「床田愉男」の写真を、「#ゆかおフォトコン」#かおてん香川をつけて、Instagram投稿してもらい、優秀作品には展覧会グッズをプレゼントした。

◆主な新聞・雑誌等関連記事

- 四国新聞／4月14日、4月15日、5月26日「かおてん. 1万人突破」、5月19日「想像刺激する顔顔顔」
- 読売新聞／5月25日「いろんなかお こんにちは」
- ままといっしょ／2022春号
- 広報高松／4月号
- 調査月報／4月号
- 博物館研究／4月号、5月号
- 芸術新潮／5月号、6月号
- 月刊ギャラリー／5月号
- ナスタウン／5月号
- 美術の窓／5月号、6月号
- MOE／6月号
- ◆ポスター・チラシ
デザイン：株式会社ミンナ



(チラシ表)



(チラシ裏)



(B2ポスター)



(B3ポスター)

みる誕生 鴻池朋子展
The Birth of Seeing Tomoko Konoike

これまで芸術が特権的に提示してきた視覚中心の価値観、文化と経済のグローバリズムの構造が、今、地球規模の転換期を迎えています。鴻池朋子は、アニメーション、絵画、絵本、彫刻などから手芸、おとぎ話、歌まで、あらゆる身近なメディアを用い、旅をして地形や季節と共に作品をつくり、その始まりから一貫して芸術の根源的な問い直しを続けてきました。

今回、鴻池は生まれたての体で世界と出会う驚きを「みる誕生」と名付けました。観客は眼だけではなく、手で看(み)る、鼻で診(み)る、耳で視(み)る、そして引力や呼吸で観(み)て、美術館という強固な建築と、疎遠になってしまった自然界とに新たな通路を開いていきます。新作の《どうぶつ糞》の模型、牛革ツギハギの《皮トンビ》などを、人間の痕跡である美術館のコレクションと共存させました。また、美術館と海を隔てた大島をつなぐ、生命の波打ち際である「インタータイダル・ゾーン(潮間帯)」というトポスには、国立療養所 菊池恵楓園 絵画クラブ「金陽会」の作品、若林奮の《緑の森の一角獣座 模型》、手芸《物語るテーブルランナー》などが波のように寄せ合いました。生きていることは、みな、時も光も全て違う。観客も、もはや人間だけではないのです。

The visual-focused values that it has been the privilege of art to present to the world in the past, and the global structures of culture and economy, are entering a period of tectonic shift on a global scale. Tomoko Konoike has worked across a variety of familiar media, including animation, painting, picture books, sculpture, handicrafts, fairy tales, and songs, while traveling to present her works alongside specific landscapes or specific seasons. Since the start of her career, one common and ongoing theme in all her work has been to fundamentally question the nature of art.

For this exhibition, she had given the name "the Birth of Seeing" to the surprise of encountering the world in a newborn body. Her audience sees not with their eyes, but with their hands, nose, ears; with gravity, and with their breath, opening a new passage between the solid construct of the museum and the estranged natural world. Her new animal droppings model and leather patched "Leather Black Kite" coexisted alongside the human-leavings of the museum collection. She had also created a spot called an "intertidal zone"—a beach where the waves of life lap, connecting the museum to Oshima Island across the sea. A variety of artwork washed over the beach like waves, including paintings from the Kinyokai art club at Kikuchi Keifuen in Kumamoto, Isamu Wakayabashi's, "Model for the Green Constellation" and the handcrafted "The Storytelling Table Runner Project". With different time, light, and language, the audience—and the artist, too—are more than just human.



クロストーク1



クロストーク2



トポストーク



玄関前看板

- ◆会期 2022年7月16日(土)～9月4日(日) 45日間
- ◆休館日 月曜日(7月18日[月・祝]、8月15日[月]開館)、7月19日(火)
- ◆主催 高松市美術館
- ◆助成 一般財団法人自治総合センター、公益財団法人朝日新聞文化財団
- ◆入場料 一般 1,000円、大学生 500円、高校生以下無料
- ◆入場者数 8,090人
- ◆担当学芸員 毛利直子、石田智子



(チラシ表)



(チラシ裏)



(記録集)



(B2ポスター)



(B3ポスター)

◆講演会

クロストーク1「絵の波打ち際から」
日時：7月16日(土) 13:30～15:00
出演：蔵座江美(キュレーター)、鴻池朋子(出品作家)
場所：1階講堂
参加者数：82人

クロストーク2「糞土思想から“みる”驚き」
日時：8月7日(日) 10:30～12:00
出演：伊沢正名(糞土師、元自然写真家)、鴻池朋子(出品作家)
場所：1階講堂
参加者数：67人

◆イベント

みる誕生会(p.46)
筆談ダンス Dance in writing (p.49)
こども鑑賞プログラム(p.46)
ふらっとアート「ウンチをつくろう！」(p.48)
学校と美術館のためのプログラム(p.52)
ミニコンサート「動物たちの音楽会 2022」(p.49)

◆ギャラリートーク

トポストーク
日時：7月17日、7月24日(日) 各14:00～
講師：石田智子(当館学芸員)
場所：1階展示室
参加者数：延べ35人

日時：会期中の日曜日・祝日 各14:00～(7回)
講師：美術館ボランティアcivi(シヴィ)
場所：2階展示室
参加者数：延べ76人

◆主な新聞・雑誌等関連記事

美術展びあ2022 / 2月10日
四国新聞 / 7月14日、7月17日「感性揺さぶる作品並ぶ」、8月5日「療養所の絵 パワー放つ」
毎日新聞(夕刊) / 8月8日「美術館の役割を問う」
朝日新聞(夕刊) / 8月16日「美術よ 自然にかえれ」
山陽新聞 / 8月25日「見る体験を広げる」
読売新聞(夕刊) / 8月25日「手、呼吸でも「みる」世界」
Tokyo Art Beat / 8月29日
熊本日日新聞 / 9月21日「瀬戸内の風景に溶け込む絵」
美術手帖 / 10月号、2023年1月号
芸術新潮 / 12月号
月刊ギャラリー / 5月号、6月号、8月号、9月号、12月号
広報高松 / 7月号
調査月報 / 7月号、8月号
美術の窓 / 7月号、8月号、9月号
芸術新潮 / 7月号、8月号、9月号
博物館研究 / 8月号、9月号
ままといっしょ / 2022夏号
WEB版美術手帖
エクスペリエンス高松
こえびレポート
コトノネvol.43
週刊文春 / 9月1日

◆図録

『みる誕生 鴻池朋子展 記録集 高松編』
編集：石田智子、牧野裕二(高松市美術館学芸員)
執筆：鴻池朋子、蔵座江美、毛利直子、川谷承子、奥脇崇大、牧野裕二、石田智子、橋美貴、福田千恵
デザイン：佐々木茜(有限会社デジタルモリス)
写真：永禮賢、山本糾、橋爪勇介(ウェブ版「美術手帖」編集部)、高松市美術館、鴻池朋子
印刷・製本：株式会社太陽社
発行：高松市美術館
発行日：2022年10月22日
仕様：21×14.8cm、64頁

◆ポスター・チラシ

デザイン：有限会社デジタルモリス

◆作品リスト(pp.13～16)

高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.11 フラジャイル—ひそやかな風景—

Takamatsu Contemporary Art Annual vol.11 FRAGILE

独自性のある優れた作家を紹介する「高松コンテンポラリーアート・アニュアル」。今回は「フラジャイル／ひそやかな風景」をテーマに、5人の気鋭の作家による作品を通して、「フラジャイル(fragile=こわれやすい、繊細な)」な表現の魅力に迫ります。

赤松音呂(東京都生まれ)はインスタレーション等様々な手法により、自然や日常生活の中でひそかに脈打つリズムを掬い上げます。諫山元貴(1987年大分県生まれ)は「崩壊と複製」をキーワードに、制御できない出来事により物質が変化する様子を映像やインスタレーションにより表現します。稲崎栄利子(1972年兵庫県生まれ)は細かな土のパーツを無数に組み合わせて焼成する独自の技法により、陶芸の可能性を拡張し続けます。北野 謙(1968年東京都生まれ)は人間の視覚を超えた、人間と宇宙をめぐるビジョンを写真により表現します。本田 健(1958年山口県生まれ)は岩手県遠野を拠点に、山野や自宅の庭などの風景をチャコールペンシルや油彩により緻密に描きます。多彩な表現の数々をお楽しみいただきました。

The "Takamatsu Contemporary Art: Annual" exhibition introduces unique and skilled artists. Under this year's theme of "Fragile/Calm Landscape," we explored the appeal of "fragile" artistic expressions as seen in the work of five cutting-edge artists.

Nelo Akamatsu (born in Tokyo) uses techniques such as installations to pick up on the rhythms that secretly pulse in both nature and everyday life. Genki Isayama (born in 1987, Oita) uses video and installations to express the transformation of matter as caused by uncontrollable events, working with the keywords "collapse and reproduction." Eriko Inazaki (born in 1972, Hyogo) continues to expand the possibilities of ceramic art through her own unique technique of combining and then firing countless small pieces of clay. Ken Kitano (born in 1968, Tokyo) uses photography to express a vision of humans and the universe that transcends human visual capacity. Takeshi Honda, (born in 1958, Yamaguchi), creates detailed charcoal pencil and oil paintings of landscapes in the mountains and his garden from his base in Tono, Iwate Prefecture.

This was a chance for a visitor to enjoy a selection of diverse expressions from these artists.

- ◆会期 2022年10月1日(土)～11月6日(日) 32日間
- ◆休館日 月曜日(10月10日(月・祝)開館)、10月11日(火)
- ◆主催 高松市美術館
- ◆協力 ミヅマアートギャラリー、アートギャラリーミヤウチ、目黒陶芸館、MEM
- ◆入場料 一般 800円、大学生 500円、高校生以下無料
- ◆入場者数 3,560人
- ◆担当学芸員 牧野裕二



アーティスト・トーク

本田 健

稲崎栄利子

赤松音呂

北野 謙

諫山元貴

学芸員ギャラリートーク

美術館横懸垂幕

- ◆講演会
アーティスト・トーク
日時：10月1日(土) 15:00～16:30
出演：赤松音呂・諫山元貴・稲崎栄利子・北野 謙・本田 健(出品作家)
場所：1階講堂
参加者数：77人

- ◆イベント
記念コンサート「In a Landscape」(p.50)
北野 謙ワークショップ「ガラスの自画像」(p.46)

- ◆ギャラリートーク
日時：10月2日(日) 14:00～
講師：牧野裕二(当館学芸員)
場所：2階展示室
参加者数：22人

- 日時：会期中の日曜日・祝日 各14:00～(7回)
講師：美術館ボランティアcivi(シヴィ)
場所：2階展示室
参加者数：延べ104人

- ◆主な新聞・雑誌等関連記事
四国新聞／9月29日
月刊ギャラリー／8月号、9月号、10月号、11月号
広報高松／9月号
調査月報／10月3日
美術の窓／10月号、11月号
博物館研究／11月号

- ◆図録
『高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.11 フラジャイル—ひそやかな風景—』
執筆：赤松音呂、諫山元貴、稲崎栄利子、北野 謙、本田 健、篠原資明、牧野裕二
編集：牧野裕二(高松市美術館学芸員)
デザイン：鈴木モトフミ(dattgraphics)
写真：木奥恵三、高橋 章、宮脇慎太郎、赤松音呂
印刷：株式会社中央印刷所
発行：高松市美術館
仕様：24.1×16.7cm、48頁

- ◆ポスター・チラシ
デザイン：鈴木モトフミ(dattgraphics)

- ◆作品リスト(pp.17～20)



(チラシ表)



(チラシ裏)



(図録)



(B2ポスター)



(B3ポスター)

さくらももこ展

Momoko Sakura Exhibition

『ちびまる子ちゃん』『コジコジ』『もものかんづめ』—。本展覧会では、まんが家、エッセイスト、作詞家、脚本家といくつもの顔を持ち、新しいキャラクターやエッセイを次々と世に送り出し続けた稀代のアーティスト、さくらももこのいまお輝き続けるその全仕事に迫りました。約300点のカラー原画や直筆原稿を一堂に展示。`描く`ことと`書く`ことを楽しみつくし多忙を極める一方、季節のうつろいや小さな日常をこよなく愛したさくらももこの世界をぜひお楽しみいただきました。

“Chibi Maruko-chan”, “Coji-Coji”, “Momo No Kanzume”
This exhibition featured the entire works of unparalleled artist Momoko Sakura, the manga artist, essayist, songwriter, and scriptwriter who created a succession of new characters and essays that continue to glitter today. It brought together approximately 300 original color pictures and handwritten manuscripts. Be sure to enjoy the world of Momoko Sakura, who busied herself with both drawing and writing and had a deep love for the changing seasons and small pleasures of everyday life.

- ◆会期 2022年11月12日(土)～12月25日(日) 38日間
- ◆休館日 月曜日
- ◆主催 高松市美術館
- ◆企画 集英社、朝日新聞社
- ◆協賛 図書印刷
- ◆入場料 一般1,000円、大学生500円、高校生以下無料
- ◆入場者数 18,785人
- ◆担当学芸員 石田智子



スペシャルトークショー

来場者1万人記念セレモニー

商店街懸垂幕

- ◆講演会
「さくらももこ展」開催記念スペシャルトークショー
日時：11月12日(土) 11:00～12:00
出演：柘あおい(まんが家)、相田聡一(「りぼん」編集部編集長)
場所：1階講堂
参加者数：70人
- ◆イベント
ミニコンサート「ちよこっとアニメ音楽♪」(p.50)

- ◆主な新聞・雑誌等関連記事
四国新聞／11月17日、11月25日、12月7日「さくらももこ展 1万人」、12月8日「さくらももこを身近に」、12月16日
朝日新聞／12月14日
リビングたかまつ／11月4日号
月刊ギャラリー／10月号、11月号
広報高松／11月号
博物館研究／11月号、12月号
美術の窓／11月号、12月号
ナイスタウン／12月号
ままといっしょ／2022秋冬号
せとうちアート通信／vol.2
MOE／12月号
OHK／11月13日「FNN Live News イット！」
NHK高松／11月29日「ゆう6かがわ」
NHK／1月1日「日曜美術館SP ハッピーニューアーツ！」



(チラシ表)

(チラシ裏)

(図録)

(B2ポスター)

(B3ポスター)

- ◆図録
『さくらももこ展 図録』
企画・編集：株式会社 集英社
発行：株式会社 集英社、株式会社 朝日新聞社
印刷・製本：図書印刷 株式会社
構成・文章：上村祐子、株式会社 集英社
アートディレクション：祖父江 慎
ブックデザイン：根本 匠(コスフィッシュ)
DTP協力：志間かれん(コスフィッシュ)
仕様：12.7×18.8cm、408頁

- ◆ポスター・チラシ
デザイン：祖父江 慎
- ◆作品リスト(pp.21~24)

高松市美術館コレクション+(プラス) 版画でたどる20世紀西洋美術—画家たちの挑戦—
Western Arts in the 20 Century Through Printmaking: The Challenge of Artists

20世紀の西洋では、さまざまな絵画表現が誕生しました。パブロ・ピカソやジョルジュ・ブラックはモチーフをあらゆる方向からとらえ、それを一つの画面に再構成するキュビズムの作品を生み出し、マックス・エルンストやサルバドール・ダリ、ジョアン・ミロらは無意識の世界に魅了されたシュルレアリスムの作家として知られています。また、マルセル・デュシャンは、アメリカに渡って既製品をオブジェとして展示するなどそれまでには考えられなかったような概念を提示し、現代アートの扉を開きました。その後アメリカではジャクソン・ポロックに代表される抽象表現主義が、ジャスパー・ジョーンズらによるネオ・ダダやアンディ・ウォーホルらのポップ・アートなどに大きな影響を及ぼしました。芸術家たちは既存の芸術作品等から多くを学びながらも、そこから独自の表現を模索していったのです。

また、20世紀は版画工房が大きな発達を遂げた時代でもあります。スタンリー・ウィリアム・ヘイターによる工房「アトリエ17」が芸術家たちの創造力を刺激したように、特に20世紀半ば以降、版画工房はただ作品を刷るだけでなく表現そのものにも関係するようになります。さらに、技術が向上したことで、芸術家たちが求める表現の実現に貢献しました。

本展覧会では高松市美術館が所蔵する版画作品を中心に、ピカソやアンリ・マティスなどの巨匠たちから現代アーティストとして知られるジュリアン・オビーやダミアン・ハーストまで、20世紀に活躍した芸術家たちによる作品約200点を紹介し、彼らが絵画表現に挑戦し続けた軌跡をたどりました。

The 20th century saw the emergence of varied forms of artistic expression in the West. Pablo Picasso and Georges Braque created Cubist pieces by drawing on motifs from a multitude of directions and reorganizing them on a single canvas, while Max Ernst, Salvador Dalí, and Joan Miró became known as Surrealist artists fascinated by the realm of the unconscious. Marcel Duchamp opened the door to modern art when he moved to the USA and began presenting previously unconsidered concepts, such as exhibiting existing objects as art. The USA then saw the rise of Abstract Expressionism, as represented by Jackson Pollock, which had a major influence on the Neo-Dada movement from such artists as Jasper Johns, and on Pop Art from such artists as Andy Warhol. Artists were learning from existing works of art while also seeking their unique forms of expression.

The 20th century also saw significant development among printing studios. Printers became involved not only in the reproduction of artworks but also in their actual expression, as seen in the way that Stanley William Hayter's Atelier 17 stimulated the creativity of artists. Improvements in technology also contributed to the realization of the exact expression sought by the artists.

This exhibition, centered on prints from the Takamatsu Art Museum's collection, presented approximately 200 pieces by 20th-century artists. They ranged from masters such as Picasso and Henri Matisse to modern artists such as Julian Opie and Damien Hirst and sought to trace the overall trajectory of the period as these artists continued to challenge their forms of artistic expression.

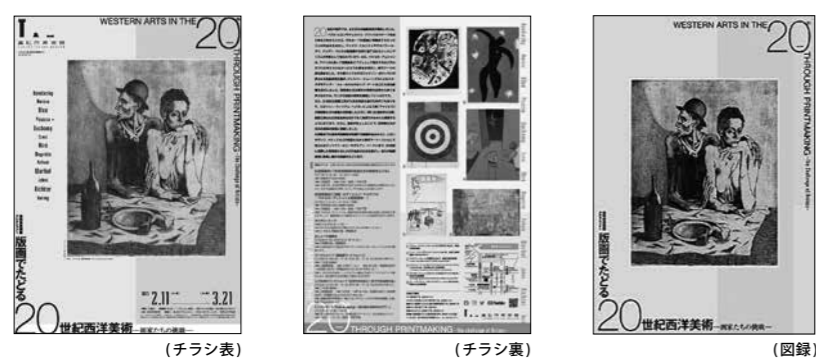
- ◆会期 2023年2月11日(土・祝)～3月21日(火・祝) 33日間
- ◆休館日 月曜日
- ◆主催 高松市美術館
- ◆入場料 一般 800円、大学生 500円、高校生以下無料
- ◆入場者数 3,439人
- ◆担当学芸員 橘 美貴



記念講演会1 記念講演会2 学芸員ギャラリートーク おしゃべり鑑賞会

- ◆講演会
 - 記念講演会1「20世紀美術の巨星たちの軌跡をたどる」
日時：2月11日(土) 13:30～15:00
出演：寛 菜奈子(東海大学講師)
場所：1階講堂
参加者数：75人
 - 記念講演会2「版画・エディション・マルチプル・マルセル・デュシャンと複製技術」
日時：3月4日(土) 13:30～15:00
出演：平芳幸浩(京都工芸繊維大学教授)
場所：1階講堂
参加者数：60人
- ◆イベント
 - 『銅版画ワークショップ』(p.46)
こども向けワークショップ「巨匠たちを追い！紙で作る版画作品」(p.46)
ミニコンサート「Roll on spring!～春の訪れを待ちわびて～」(p.50)
- ◆ギャラリートーク
 - 日時：2月12日(日) 14:00～
講師：橘 美貴(当館学芸員)
場所：2階展示室
参加者数：31人
 - 日時：会期中の日曜日 各14:00～(5回)
講師：美術館ボランティアcivi(シヴィ)
場所：2階展示室
料金：無料(観覧券要)
参加者数：延べ74人
 - おしゃべり鑑賞会
日時：2月23日(木・祝)、3月21日(火・祝) 各14:00～
講師：美術館ボランティアcivi(シヴィ)
場所：2階展示室
参加者数：延べ53人

- ◆主な新聞・雑誌等関連記事
 - PEN / 1月号
美術の窓 / 1月号、2月号
月刊ギャラリー / 1月号、2月号、3月号、4月号
新美術新聞 / 2月21日
四国新聞 / 2月9日、3月9日「西洋美術の変遷たどる」、3月15日、3月17日
高松経済新聞 / 3月1日「高松市美術館で版画作品に焦点当てた展示」
NHK / 3月5日「日曜美術館アートシーン」
読売新聞 / 3月10日「20世紀芸術家の版画200点」
朝日新聞 / 3月21日「巨匠たちの版画一堂に」
- ◆図録
 - 『高松市美術館コレクション+(プラス) 版画でたどる20世紀西洋美術—画家たちの挑戦—』
編集：橘 美貴(高松市美術館学芸員)
デザイン：川添英昭(KAWAZOE DESIGN)
印刷：株式会社太陽社
発行：高松市美術館
仕様：21×14.8cm、48頁
- ◆ポスター・チラシ
 - 川添英昭(KAWAZOE DESIGN)
- ◆作品リスト(pp.27～30)



(チラシ表) (チラシ裏) (図録)



(B2ポスター) (B3ポスター)

The Birth of Seeing
Tomoko Konoike

みる誕生
鴻池朋子展

エントランスホール

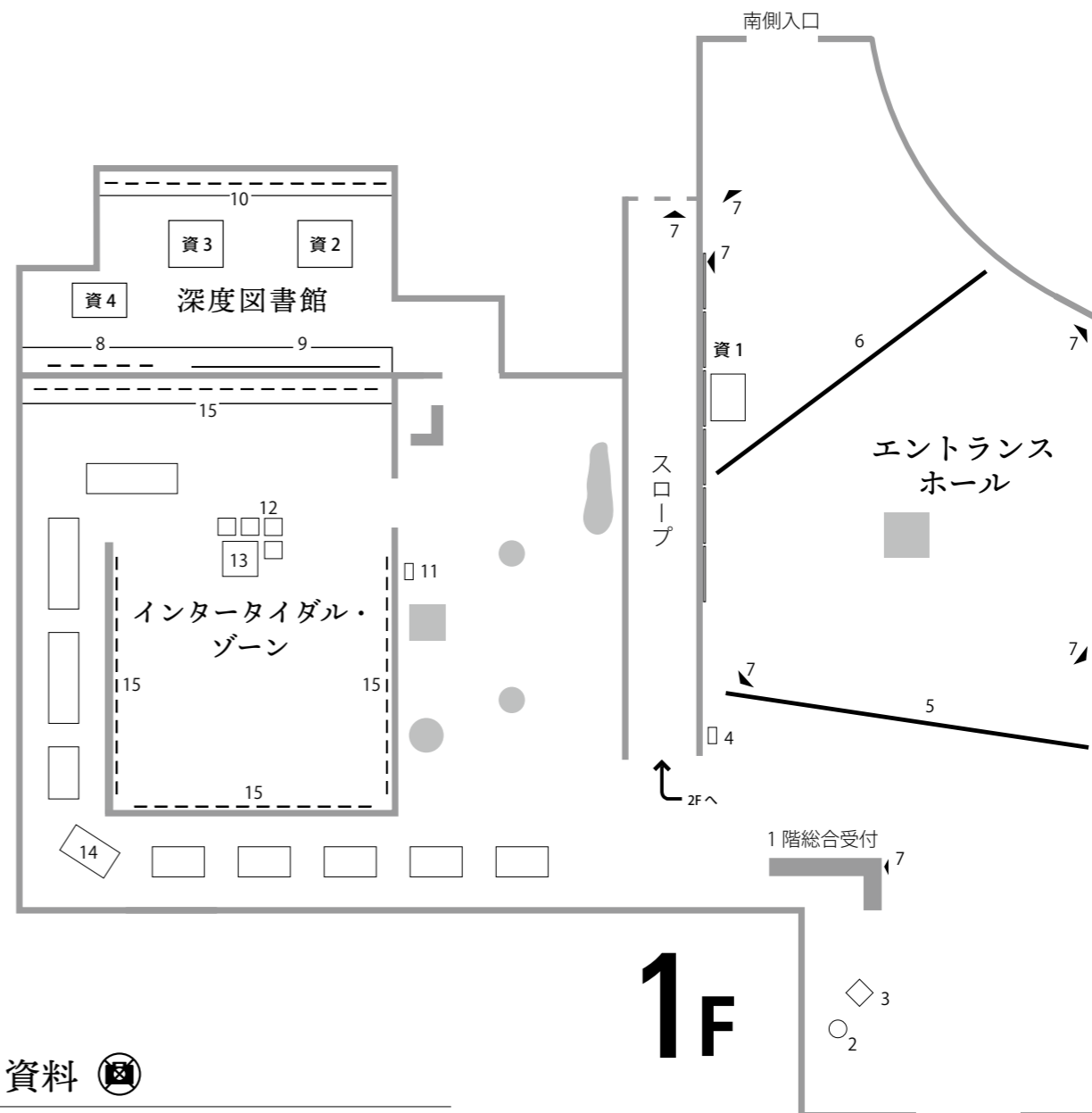
- 1 狼チェア
2022年 FRP
- 2 水竜巻マシン
2022年 バスポンプ、塩ビ管、真鍮鍋、プラスチック ほか
- 3 旅する電気屋 (制作途中)
2022年 木、発砲スチロール、紙粘土、鉄、アクリル塗料 ほか
- 4 リングワンデルング (大島青松園 相愛の道)
2022年 映像 (6分43秒)
- 5 大島皮トンビ
2019年 牛革、アクリル、水性クレヨン
- 6 高松皮トンビ
2022年 牛革、アクリル、水性クレヨン
- 7 凧 (7点)
2018-20年 和紙、竹ひご、水彩

深度図書館

- 8 『ワカタケル』(池澤夏樹著、日本経済新聞出版) 装画、新聞挿絵原画
2020年 鉛筆、水彩、板 ほか
- 9 襖絵(地球断面図、流れ、竜巻、石)の石部分
2020年 墨、アクリル絵具、石、鉛筆、雲肌麻紙、胡粉、木パネル
石橋財団アーティゾン美術館蔵
- 10 絵本『焚書 World of Wonder』原画 (19点)
2011年 鉛筆、紙

インタータイダル・ゾーン

- 11 北の長持唄 2018年 映像 (4分22秒)
浜辺の唄 2019年 映像 (3分58秒)
- 12 大島「逃走階段」コンセプト模型
(階段模型、大島全景模型、北山コンタ模型、北山リングワンデルング地図・ドローイング)
2021-22年
- 13 緑の森の一角獣座 模型 若林奮作
1996-97年 鉄、銅、木(檜)、インク、グアッシュ
WAKABAYASHI STUDIO 蔵 (神奈川県立近代美術館寄託)
- 14 物語るテーブルランナー (60点)
(秋田、阿仁合、奥能登、タスマニア、青森、フィンランド)
2014年 布、羊毛フェルト、毛糸、刺繍糸 ほか
- 15 国立療養所 菊池恵楓園 絵画クラブ「金陽会」絵画作品 (107点)
※作品リストは展示室内パネル参照



資料

- 資料 1 「高松市美術館図面」「土質標本」「工事写真」
1987年頃 当館蔵
- 資料 2 学芸員テキスト
「鴻池朋子さんと高松市美術館をリングワンデルングした最中の日々」毛利直子 (高松市美術館)
「高松市美術館「みる誕生 鴻池朋子展」の開幕に寄せて」川谷承子 (静岡県立美術館)
「FUNDAMENT な季節」奥脇嵩大 (青森県立美術館)
- 資料 3 作家テキスト「みる誕生」ほか
- 資料 4 作家関連書籍

2022年 7月16日(土)~9月4日(日)

休館日 月曜日(ただし、7月18日(月・祝)及び8月15日(月)は開館)、7月19日(火)休館
開館時間 9:30~17:00(金曜日・土曜日は19:00閉館/入室は閉館30分前まで)

Closed Monday (except July 18, August 15), July 19 Hours: 9:30-17:00 (Entry until 16:30) / Friday & Saturday 9:30-19:00 (Entry until 18:30)

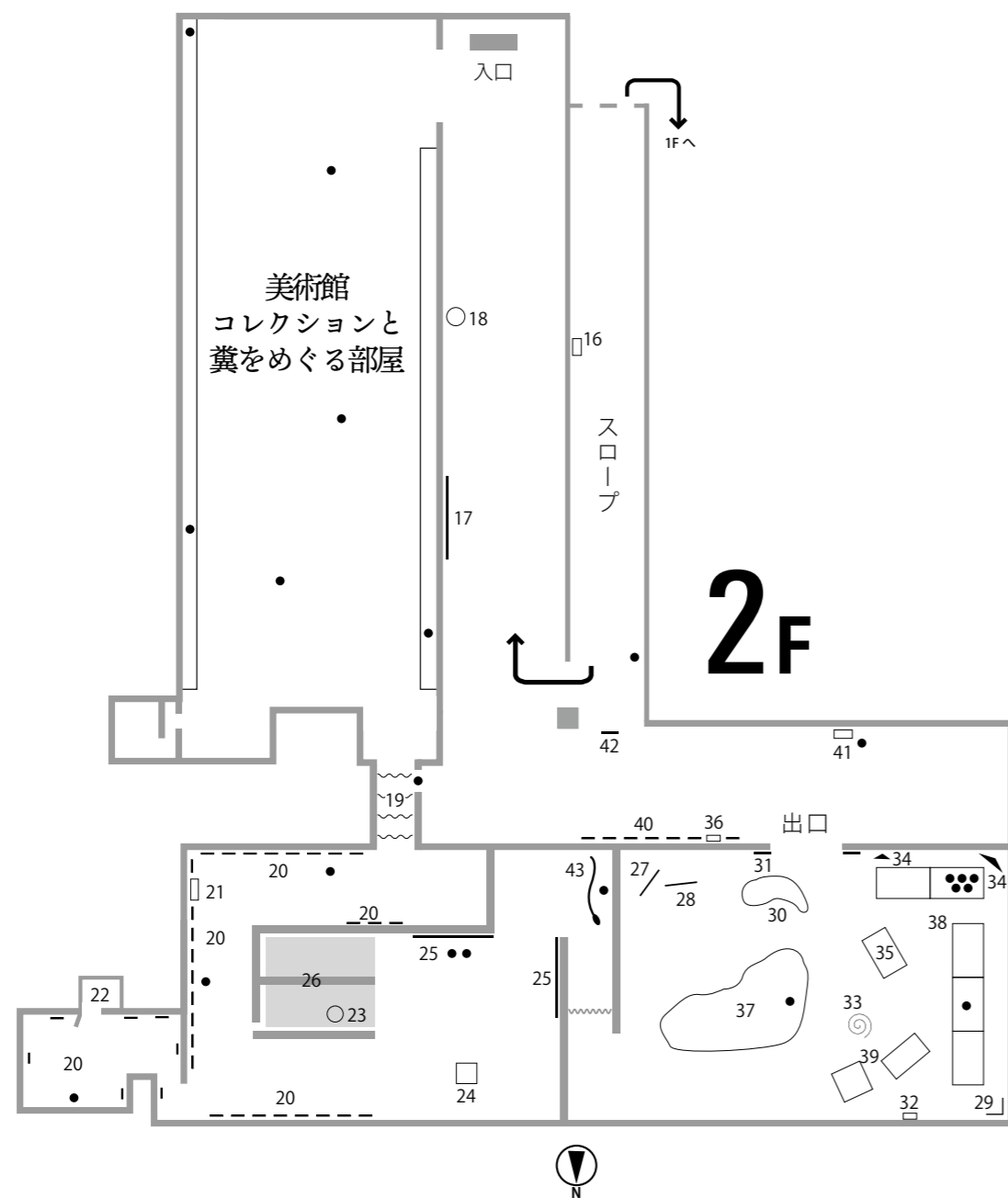


主催：高松市美術館
助成：一般財団法人自治総合センター、公益財団法人朝日新聞文化財団

- ・ はビデオ・写真撮影不可。それ以外は写真撮影可。(ただしフラッシュ撮影不可、ビデオ撮影不可)
- ・ 番号 作品タイトル 制作年 技法素材 所蔵先の順に示した。
- ・ 作者は 13番、15番、高松市美術館コレクション展示を除き鴻池朋子。

The Birth of Seeing

Tomoko Konoike



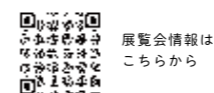
- 16 セスジズメの幼虫
2022年 iPad映像
- 17 風が語った昔話
2015年 布、羊毛フェルト、毛糸、刺繍糸 ほか
- 18 顔たんぼぼ
2022年 FRP、タンポポ種子、洗面器

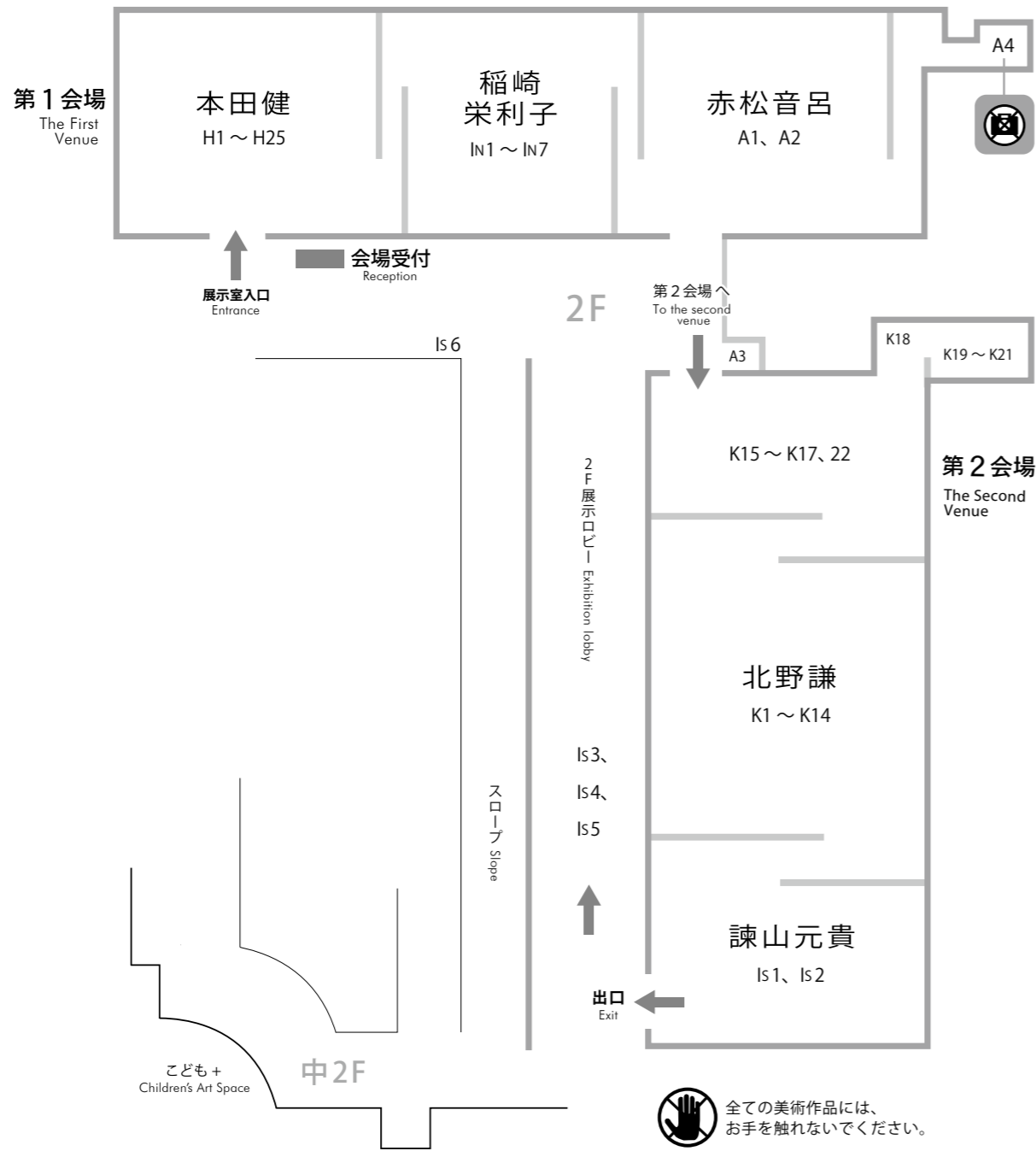
美術館コレクションと 糞をめぐる部屋

※作品リストは展示室内パネル参照

- 19 毛皮回廊
2022年 毛皮(オオカミ、ツキノワグマ、ニホンジカ ほか)
 - 20 絵本『みみお』原画(34点)
2001年 鉛筆、紙
 - 21 ミツバチ、クマバチ、マルハナバチ
2022年 iPad映像
 - 22 影絵灯籠(中)
2016年 紙、木、金属、モーター、電球 ほか
 - 23 影絵灯籠(大)
2016年 紙、木、金属、モーター、電球 ほか
 - 24 ドイツ箱 カービングチップ
2018年 FRP、削りくず
 - 25 Dream Hunting Grounds カービング壁画
2018年 水彩、シナベニア 新田安紀芳氏 蔵(アーツ前橋寄託)
 - 26 クレート
2022年 作品輸送箱 ほか
 - 27 振り子 鹿の角
2020年 ミクストメディア
 - 28 振り子 Earth Baby 0号機
2020年 ミクストメディア
 - 29 毛糸熊タペストリー
2018年 毛糸、フェルト
 - 30 陸にあがる
2017年 FRP ほか
 - 31 竜巻リトグラフ(20点)
2020年 リトグラフ、紙
 - 32 トカゲと芋虫とカベチヨロ
2022年 iPad映像、ダンボール
 - 33 竜巻パラソル
2022年 傘、マスクー、モーター ほか
 - 34 凧(2点)
2018-20年 和紙、竹ひで、水彩
 - 35 狼チェア 粘土原型
2022年 発泡スチロール、油粘土
 - 36 カマキリの産卵
2022年 iPad映像
 - 37 山インスタレーション
(皮絵 赤い水、山ジオラマ(大)、高天原山(御巣鷹山)ジオラマ、手芸山ジオラマ、Wedding Mountain、津波模型1・2、バームクーヘン、物語ブローチ ほか)
2022年
 - 38 触れるインスタレーション
(ミラーマウンテン(小)、すごろくボードゲーム、国東半島FRP模型、ドローイング、クッション ほか)
2022年
 - 39 どうぶつ皮絵
(コウモリ、キツネ、シジュウカラ、テン、タヌキ)
2022年 牛革、水性クレヨン
 - 40 木下知威、鴻池朋子往復書簡、「筆談ダンス」記録
2021-22年
 - 41 冬の最後の日
1998年 アニメーション
Four Seasons
2000年 アニメーション
 - 42 凧ドローイング
2020年 鉛筆、和紙
 - 43 ヘビ
毛糸 ほか
- 動物の糞 模型
(タヌキ、キツネ、クマ、ハクビシン、イタチ、カモメ ほか)
2021-22年 粘土、綿、毛皮、木 ほか

● (📹) はビデオ・写真撮影不可。それ以外は写真撮影可。(ただしフラッシュ撮影不可、ビデオ撮影不可)
 ・番号 作品タイトル 制作年 技法素材 所蔵先の順に示した。
 ・作者は13番、15番、高松市美術館コレクション展示を除き鴻池朋子。





全ての美術作品には、
お手を触れないでください。

OK
写真撮影可(一部作品除く)
※フラッシュ、三脚使用禁止
※動画撮影不可
※赤松音呂作品(A4)は撮影不可
※諫山元貴作品は動画撮影可
(但し3分以内)

高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

赤松音呂	Akamatsu Nelo
諫山元貴	Isayama Genki
稲崎栄利子	Inazaki Eriko
北野謙	Kitano Ken
本田健	Honda Takeshi

FRAGILE
ひそやかな風景

2022年
10月1日(土)-11月6日(日)

高松コンテンポラリーアート・アニュアル VOL.11
フラジャイルーひそやかな風景ー
Takamatsu Contemporary Art Annual vol.11 / FRAGILE

休館日:月曜日(10月10日[月・祝]開館/10月11日[火]休館)
開館時間:9:30~17:00(金・土曜日は19:00閉館/入室は閉館30分前まで)
主催:高松市美術館
協力:ミヅマアートギャラリー/アートギャラリーミヤウチ/目黒陶芸館/MEM

高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

凡例：作家名/展覧会通し番号/作家作品番号/作品名・英題/制作年/技法材質/所蔵先

本田健 Honda Takeshi

- 1 H1 山あるき 十二月(うろに霞)
Walking in The Mountains-December (Tree Hollow and Hail) 2022
チャコールペンシル、木製パネルに紙/作家蔵
- 2 H2 山あるき 一月
Walking in The Mountains-January 1999
チャコールペンシル、木製パネルに紙/文化庁
- 3 H3 山あるき 四月(水路)
Walking in The Mountains-April (Watercourse) 2018
チャコールペンシル、カンヴァスに紙/作家蔵
- 4 H4 山あるき 四月(木下間の草木)
Walking in The Mountains-April (Vegetation in Trees' Shade) 2019
チャコールペンシル、カンヴァスに紙/作家蔵
- 5 H5 山あるき 四月(西陽)
Walking in The Mountains-April (Afternoon Sun) 2022
チャコールペンシル、木製パネルに紙/作家蔵
- 6 H6 山あるき 四月(月夜)
Walking in The Mountains-April (Moonlight Night) 2022
チャコールペンシル、カンヴァスに紙/作家蔵
- 7 H7 小正月(蠟梅)
Little New Year (Wintersweet) 2014
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 8 H8 定家葛
Asiatic Jasmine 2014
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 9 H9 青い花(土間)
Blue Flower (Dirt Floor) 2016
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 10 H10 ホタル袋(土間)
Spotted Bellflower (Dirt Floor) 2016
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 11 H11 シラン(土間)
Urn Orchid (Dirt Floor) 2016
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 12 H12 どくだみ
Lizard Teil 2016
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 13 H13 エーデルワイス(土間)
Edelweiss (Dirt Floor) 2016
油彩、カンヴァス/作家蔵

- 14 H14 桔梗(土間)
Bellflower (Dirt Floor) 2016
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 15 H15 家ねずみ
House Mouse 2016
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 16 H16 つゆ草(土間)
Asiatic Dayflower (Dirt Floor) 2016
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 17 H17 新聞紙(土間)
Newspaper (Dirt Floor) 2017
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 18 H18 にんにくとタデ
Garlic and Smartweed 2017
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 19 H19 米(座敷)
Rice (Japanese-style Room) 2017
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 20 H20 米(流し台)
Rice (Sink) 2018
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 21 H21 南瓜と夕顔
Pumpkin and Bottle Gourd 2018
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 22 H22 桔梗と火熨(ひのし)
Bellflower and Hinoshi (Iron) 2018
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 23 H23 蕪
Turnip 2018
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 24 H24 オニユリ
Tiger Lily 2018
油彩、カンヴァス/作家蔵
- 25 H25 鹿の骨 オニユリ
Deer Bones and Tiger Lily 2022
油彩、カンヴァス/作家蔵

北野謙 Kitano Ken

K1~K14 全て「光を集める」から
2022 インクジェットプリント/作家蔵

- 37 K1 山梨県北杜市清里 2016年冬至-2017年夏至
Gathering Light, Kiyosato, Hokuto City, Yamanashi from
winter solstice in 2016 to summer solstice in 2017
- 38 K2 東京都中野区 2016年冬至-2017年夏至
Gathering Light, Nakano-ku, Tokyo from winter solstice in
2016 to summer solstice in 2017
- 39 K3 大阪市住之江区 2017年夏至-2017年冬至
Gathering Light, Suminoe-ku, Osaka City, Osaka from
summer solstice to winter solstice in 2017
- 40 K4 大阪市住之江区 2017年冬至-2018年夏至
Gathering Light, Suminoe-ku, Osaka City, Osaka from
winter solstice in 2017 to summer solstice in 2018
- 41 K5 大阪府豊中市(東) 2017年冬至-2018年夏至
Gathering Light, Toyonaka City, Osaka, (East side) from
winter solstice in 2017 to summer solstice in 2018
- 42 K6 岡山県瀬戸内市長島(斜め) 2017年冬至-2018年夏至
Gathering Light, Nagashima, Setouchi city, Okayama, (Tilt)
from winter solstice in 2017 to summer solstice in 2018
- 43 K7 香川県土庄町小豆島(斜面から) 2017年夏至-2017年冬至
Gathering Light, from a Steep, Shodoshima, Tonosho Town, Kagawa,
from summer solstice to winter solstice in 2017
- 44 K8 香川県土庄町小豆島1 2017年冬至-2018年夏至
Gathering Light, from a Steep, Shodoshima, Tonosho Town,
Kagawa from winter solstice in 2017 to summer solstice in 2018
- 45 K9 香川県高松市男木町男木島(畑) 2017年冬至-2018年夏至
Gathering Light, Fields, Ogijima, Ogi Town, Takamatsu City,
Kagawa from winter solstice in 2017 to summer solstice in 2018
- 46 K10 香川県高松市男木町男木島(畑) 2017年冬至-2018年夏至
Gathering Light, Field, Ogijima, Ogi Town, Takamatsu City,
Kagawa from winter solstice in 2017 to summer solstice in 2018
- 47 K11 香川県高松市女木町女木島 2018年夏至-2018年冬至
Gathering Light, Megijima, Megi Town, Takamatsu City,
Kagawa from summer solstice to winter solstice in 2018
- 48 K12 香川県高松市女木町女木島 2018年冬至-2019年夏至
Gathering Light, Megijima, Megi Town, Takamatsu City, Kagawa
from winter solstice in 2018 to summer solstice in 2019
- 49 K13 丸亀市本島町本島 2018年冬至-2019年夏至
Gathering Light, Honjima, Marugame City, Kagawa from
winter solstice in 2018 to summer solstice in 2019

- 50 K14 石川県金沢市 No.1
2018年冬至-2019年夏至
Gathering Light, Kanazawa city, Ishikawa No.1, from
winter solstice in 2018 to summer solstice in 2019
- 51 K15 「未来の他者」から N1
Others From the Future N1 2018
発色現像方式印画(フォトグラム)/作家蔵
- 52 K16 「未来の他者」から N2
Others From the Future N2 2018
発色現像方式印画(フォトグラム)/作家蔵
- 53 K17 「未来の他者」から N3
Others From the Future N3 2018
発色現像方式印画(フォトグラム)/作家蔵
- 54 K18 「密やかなる腕」から
母の右手/家族写真
Quiet Hand Mother's Right Hand / Family Portrait 2021
コンクリート、エマルジョン/作家蔵
- 55 K19 「Apparition」から 光1
Apparition: Light 1 2022
古いガラス、感光乳剤、鉛線(スタンドグラス)/作家蔵
- 56 K20 「Apparition」から 光2
Apparition: Light 2 2022
古いガラス、感光乳剤、鉛線(スタンドグラス)/作家蔵
- 57 K21 「Apparition」から 肖像1
Apparition: Portrait 1 2022
古いガラス、感光乳剤、鉛線(スタンドグラス)/作家蔵
- 58 K22 「Apparition」から 未来の他者1
Apparition: Others From the Future 1 2022
ガラス、感光乳剤、鉛線/作家蔵

稲崎栄利子 Inazaki Eriko

- 26 In1 雄鳥
Courtship Behavior 2005
陶土、磁土、長石、鉱物顔料/高松市美術館
- 27 In2 Afterimage II
2010
陶土、金彩/目黒陶芸館
- 28 In3 月光泉
Night Spring 2011
陶土、磁土、ガラス、金彩/目黒陶芸館
- 29 In4 アマテラス
Amaterasu 2014
陶土、磁土、長石、金彩、雲母銀/目黒陶芸館
- 30 In5 13月
Antipode 2016
陶土、雲母銀/目黒陶芸館
- 31 In6 現像
Crystallisation 2018
陶土、信楽透土/高松市美術館
- 32 In7 御誕生日
Birthday 2022
信楽透土、金彩/作家蔵

赤松音呂 Akamatsu Nelo

- 33 A1 チジ木
Chiji-ki 2013
木材、銅線、デバイス、コントローラー、PC
/高橋コレクション
- 34 A2 メテオン
Meteon 2019
ガラス、アクリル樹脂、サヌカイト、石、貝殻、
大豆など/作家蔵
- 35 A3 チョウズマキ
Chozumaki 2022
ガラス、水、磁石、プラスチック、デバイス、
コントローラー/作家蔵
- 36 A4 赤松音呂+大場裕一
Eox —1 億年前のホタルの光
Eox - Firefly's Glow 100 million Years Ago 2022
発光物質、オイル、ポリカーボネイト、
シリコン、木材、電子機器、紙、サイアノタイプ、
プラスチックなど/作家蔵

諫山元貴 Isayama Genki

- 59 Is1 untitled
2022 ヴィデオ(4分35秒、無音)/作家蔵
- 60 Is2 Objects#4
2018 ヴィデオ(ループ、無音)/作家蔵
- 61 Is3 Order#9
2022 ヴィデオ(ループ、無音)/作家蔵
- 62 Is4 Dummy (9PSsDf、zquSsV、mkJDPY、4CUkcU、
edDsuK、nq1uTm、n0gGc0、CHSYBJ、PzMxhY)
2019-2022 土、LEDライト、ディスプレイターンテーブル/作家蔵

- 63 Is5 Growing Ornaments
2022 観葉植物、鉢、人工土、植物育成ライト、
サーキュレーター/作家蔵
- 64 Is6 Endless Credit
2022 ヴィデオ(ループ、無音)/作家蔵

さくらももこ展 出品作品リスト

2022年11月12日(土)～12月25日(日)

主催：高松市美術館 企画：集英社、朝日新聞社 協賛：図書印刷
© さくらももこ © さくらプロダクション

第1章 ももことちびまる子ちゃん

- 1-1 1990年
- 1-2 **ちびまる子ちゃん 1巻 表紙絵**
「リぼんマスコットコミックス」1987年 集英社
- 1-3 ちびまる子ちゃん その1 おっちゃんのまほうカードの巻
- 1-10 「リぼん」1986年8月号 集英社
- 1-11 ちびまる子ちゃん その44 まる子山口百恵のコンサートに行くの巻
「リぼん」1990年5月号 集英社
- 1-12 ちびまる子ちゃん その65 たまちゃん、大好きな巻
「リぼん」1992年2月号 集英社
- 1-13 ちびまる子ちゃん その96 青春てなんだろうの巻
「リぼん」1994年12月号 集英社
- 1-14 ちびまる子ちゃん その70 まる子は盆栽好きの巻
「リぼん」1992年7月号 集英社
- 1-15 ちびまる子ちゃん その39 男子対女子大戦争の巻
「リぼん」1989年12月号 集英社
- 1-16 ちびまる子ちゃん その69 とくちゃんはお人よしの巻
「リぼん」1992年6月号 集英社
- 1-17 ちびまる子ちゃん その79 なかよしの集いの巻
「リぼん」1993年4月号 集英社
- 1-18 ちびまる子ちゃん その111 藤木のひきょうを直す会の巻
「リぼん」1996年3月号 集英社
- 1-19 ちびまる子ちゃん その66 永沢君の家火事になるの巻
「リぼん」1992年3月号 集英社
- 1-20 ちびまる子ちゃん その116 山根、手相に凝るの巻
「リぼん」2002年4月号 集英社
- 1-21 ちびまる子ちゃん その122 小杉、みんなによけいな心配をかけるの巻
「リぼん」2008年1月号 集英社
- 1-22 ちびまる子ちゃん その46 まる子まぼろしの洋館を見るの巻
「リぼん」1990年7月号 集英社
- 1-23 ちびまる子ちゃん その71 まる子きもだめしに出かけるの巻
「リぼん」1992年8月号 集英社
- 1-24 ちびまる子ちゃん その29 まるちゃんカゼをひくの巻
- 1-26 「リぼん」1989年1月号 集英社
- 1-27 ちびまる子ちゃん その33 おかあさんの日の巻
- 1-28 「リぼん」1989年5月号 集英社
- 1-29 ちびまる子ちゃん その36 まるちゃん南の島へ行くの巻(後編)
- 1-30 「リぼん」1989年9月号 集英社
- 1-31 「リぼん オリジナル」表紙絵
1988年 早春の号 集英社
- 1-32 星座別運勢つき'89カレンダー
「リぼん」1989年1月号 集英社
- 1-33 ちびまる子ちゃん その27 まるちゃん遠足に行くの巻 扉絵
「リぼん」1988年11月号 集英社
- 1-34 ちびまる子ちゃん その42 まるちゃん熱帯魚を飼うの巻 扉絵
「リぼん」1990年3月号 集英社
- 1-35 ちびまる子ちゃん その50 まる子ノストラダムスの予言を気にするの巻 扉絵
「リぼん」1990年11月号 集英社
- 1-36 ちびまる子ちゃん その51 ゆうかい犯に気をつけるの巻 扉絵
「リぼん」1990年12月号 集英社

序章 さくらももこができるまで

- 1 ひとりずもう 総扉絵
2005年 小学館
- 2 教えてやるんだありがたく思え!
5 「リぼんオリジナル」1984年冬の号 集英社
- 6 「富士山」第4号
2000年 新潮社
- 7 ももこのほのぼの劇場 A Jolly Day ごきげんな日 扉絵
「リぼんオリジナル」1988年 初夏の号 集英社
- 8 ももこのほのぼの劇場 放課後の学級会
9 「リぼんオリジナル」1988年 冬の号 集英社
- 10 ももこのほのぼの劇場 陽だまりの粒
11 「リぼんオリジナル」1991年 早春の号 集英社

● 序章 関連資料など

- R1 大好きな先生からももらった貝殻を入れたお菓子の箱
1976年
- R2 さくらももこが小学1年生の時に描いた絵日記(複製)
「富士山」第4号 2000年 新潮社
- R3 小学校の卒業文集(作文のみ複製)
1977年

●初出(出典)情報として、
発表された雑誌・単行本・新聞等の名称、発行年、号数または巻数、
もしくは制作年などを記載しています。

- 1-37 ちびまる子ちゃん その57 まる子花輪クンに英会話を習うの巻 扉絵
「リぼん」1991年6月号 集英社
- 1-38 ちびまる子ちゃん その64 まる子つづらの中身が知りたいの巻 扉絵
「リぼん」1992年1月号 集英社
- 1-39 ちびまる子ちゃん その70 まる子は盆栽好きの巻 扉絵
「リぼん」1992年7月号 集英社
- 1-40 ちびまる子ちゃん その75 まる子鍋モノさわぎの巻 扉絵
「リぼん」1992年12月号 集英社

- 1-41 ちびまる子ちゃん その37 ゆううつな参観日の巻
- 1-42 「リぼん」1989年10月号 集英社

- 1-43 ちびまる子ちゃん その40 まるちゃん年賀状をかくの巻
- 1-44 「リぼん」1990年1月号 集英社

- 1-45 ちびまる子ちゃん その41 まるちゃん学校でお腹いたくなるの巻
- 1-48 「リぼん」1990年2月号 集英社

- 1-49 ちびまる子ちゃん その42 まるちゃん熱帯魚を飼うの巻
- 1-50 「リぼん」1990年3月号 集英社

- 1-51 ちびまる子ちゃん その43 まるちゃん自分の部屋がほしくなるの巻
- 1-53 「リぼん」1990年4月号 集英社

- 1-54 ちびまる子ちゃん その51 ゆうかい犯に気をつけるの巻
- 1-57 「リぼん」1990年12月号 集英社

- 1-58 ちびまる子ちゃん その54 まる子不幸の手紙をもらうの巻
- 1-60 「リぼん」1991年3月号 集英社

- 1-61 ちびまる子ちゃん その62 おねえちゃんついにまる子にあいそをつかすの巻
- 1-64 「リぼん」1991年11月号 集英社

- 1-65 ちびまる子ちゃん その66 永沢君の家火事になるの巻
- 1-66 「リぼん」1992年3月号 集英社

- 1-67 ちびまる子ちゃん その80 まる子おすし屋さんに行くの巻
- 1-70 「リぼん」1993年5月号 集英社

- 1-71 永沢君 表紙絵
「スピリッツボンバーコミックス」1995年 小学館

- 1-72 永沢君 No.3 不良
- 1-73 「週刊ビッグコミックスピリッツ」1993年19号 小学館

- 1-74 4コマ!! 永沢君 有名な本
「週刊ビッグコミックスピリッツ」1996年7号 小学館

- 1-75 4コマ!! 永沢君 花輪くんと永沢
「週刊ビッグコミックスピリッツ」1996年33号 小学館

- 1-76 てんこ盛り!! 永沢君 永沢君の詳細 挿絵
2013年 小学館

- 1-77 ちびしかくちゃん 1巻 表紙絵
「リぼんマスコットコミックス」2017年 集英社

- 1-78 まんが倶楽部 第1回 ちびしかくちゃん
- 1-81 「グランドジャンプ」2015年21号 集英社

- 1-82 映画原作特別描き下ろし ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君
- 1-83 1990年 ホーム社

- 1-84 映画原作特別描き下ろし ちびまる子ちゃん わたしの好きな歌
1992年 集英社

- 1-85 映画原作特別描き下ろし ちびまる子ちゃん キミを忘れないよ
- 1-86 「リぼん」2015年12月号 集英社

- 1-87 さくらももこのシリーズ絵本1 ちびまる子ちゃん おかあさんの日
- 1-90 1992年 集英社

- 1-91 おはなしちびまる子ちゃん 第2巻 金魚すくいに情熱をの巻 挿絵
1998年 集英社

- 1-92 おはなしちびまる子ちゃん 第2巻 金魚すくいに情熱をの巻 挿絵
1998年 集英社

- 1-93 おはなしちびまる子ちゃん 第2巻 夏休みの登校日の巻 挿絵
1998年 集英社

- 1-94 まるちゃんカルタ
「リぼん」1988年2月号 集英社

- 1-95 まるちゃんおぼけごっこレター
「リぼん」1988年8月号 集英社

- 1-96 4コマちびまる子ちゃん
2007年11月29日 全国11紙

- 1-97 4コマちびまる子ちゃん
2008年2月19日 全国11紙

- 1-95 4コマちびまる子ちゃん
2011年3月11日の東日本大震災後、初めて描いた4コマまんが
2011年3月18日 全国11紙

- 1-95 映画原作特別描き下ろし ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君
1990年 ホーム社

● 第1章 関連資料など

- R1-1 アニメ「ちびまる子ちゃん」脚本・ラフイメージ
71話「おじいちゃんベルトクイズに出るの巻(前編)」1991年5月12日放送
72話「おじいちゃんベルトクイズに出るの巻(後編)」1991年5月19日放送
- R1-2 アニメ映画「ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君」脚本
1990年公開
「ちびまる子ちゃん わたしの好きな歌」シナリオ台本・AR台本
1992年公開
「ちびまる子ちゃん イタリアからきた少年」脚本
2015年公開
- R1-3 おはなしちびまる子ちゃん第9巻 単行本
- R1-4 ドールハウス駄菓子屋(戸塚恵子作)
- R1-5 ドールハウスさくらベーカリー(戸塚恵子作)
- R1-6 「リぼん」ふろく(一部複製)
- R1-7 4コマちびまる子ちゃん
新聞切り抜き

第2章 ももこのエッセイ

- 2-1 もものかんづめ 表紙絵
1991年 集英社
- 2-2 もものかんづめ 奇跡の水虫治療
- 2-13 「青春と読書」1989年8月号 集英社
※2-11～2-13 コピー原稿
- 2-14 もものかんづめ奇跡の水虫治療 挿絵
「青春と読書」1989年8月号 集英社
- 2-15 さるのこしかけ 前世日本人の疑い
- 2-16 「小説すばる」1992年7月号 集英社

- 2-17 さるのこしかけ 前世日本人の疑い 他 挿絵
「小説すばる」集英社

- 2-18 たいのおかしら 歯医者に行く
- 2-19 1993年 集英社

- 2-20 たいのおかしら 歯医者に行く 他 挿絵
1993年 集英社
- 2-21 あのことろ三部作 初期本表紙ラフ
当初タイトルは「あのことろ」「ゆめばかり」「みてた」で構想されていました。
1996年 集英社
- 2-22 あのことろ タイトル手書き文字
1996年 集英社
- 2-23 あのことろ ノンブル・柱用手書き文字
1996年 集英社
- 2-24 あのことろ三部作 見返し用素材
1996年
- 2-25 あのことろ 総扉絵
1996年 集英社
- 2-26 まるむし帳 まるむし帳
1991年 集英社
- 2-27 まるむし帳 善くも悪くもない
1991年 集英社
- 2-28 まるむし帳 きもち
1991年 集英社
- 2-29 まるむし帳 まるい星
1991年 集英社
- 2-30 まるむし帳 今のわたしの声
1991年 集英社
- 2-31 ももこのいきもの図鑑 アオムシ
「anan」No.865 1993年3月26日 マガジンハウス
- 2-32 ももこのいきもの図鑑 ヒヨコ
「anan」No.866 1993年4月2日 マガジンハウス
- 2-33 ももこのいきもの図鑑 カメ
「anan」No.868 1993年4月16日 マガジンハウス
- 2-34 ももこのいきもの図鑑 カブトムシ（さなぎ編）
「anan」No.873 1993年5月28日 マガジンハウス
- 2-35 ももこのいきもの図鑑 カブトムシ（成虫編）
「anan」No.874 1993年6月4日 マガジンハウス
- 2-36 ももこのいきもの図鑑 シラス
「anan」No.900 1993年12月10日 マガジンハウス
- 2-37 ももこのいきもの図鑑 サル
「anan」No.906 1994年1月28日 マガジンハウス
- 2-38 ももこのいきもの図鑑 イヌ
「anan」No.907 1994年2月4日 マガジンハウス
- 2-39 ももこのいきもの図鑑 キンギョ
「anan」No.908 1994年2月11日 マガジンハウス
- 2-40 ももこのいきもの図鑑 オウム
「anan」No.909 1994年2月18日 マガジンハウス
- 2-41 ももこのいきもの図鑑 最終回
「anan」No.911 1994年3月4日 マガジンハウス

- 2-42 3月のミー子
「月刊カドカワ」1991年3月号 KADOKAWA
- 2-43 うみに来た
「月刊カドカワ」1991年8月号 KADOKAWA
- 2-44 きんもくせい
「月刊カドカワ」1991年11月号 KADOKAWA
- 2-45 あたらしい年
「月刊カドカワ」1992年1月号 KADOKAWA

● 第2章 関連資料など

- R2-1 あのことろ 単行本
1996年 集英社
- R2-2 さくらももこのオールナイトニッポン
- R2-3 走れ正産者
1991年 BMG ビクター
- R2-4 うれしい予感
1995年 Yoo-Loo, Oo Records
- R2-5 ごきげん～まる子の音日記～
1991年 BMG ビクター
- R2-6 100万の幸せ!! (配信用ジャケット)
2012年 タイシタレーベル、SPEEDSTAR RECORDS
- R2-7 花はただ咲く
2013年 EMI ミュージック・ジャパン
- R2-8 One Week
2017年 デンイヤーズレコード

第3章 ももこのまいにち

- 3-1 そういふふうにできている 表紙絵
箔押し用線画イラスト(複製)と印刷用カラーイラスト
1995年 新潮社
- 3-2 「富士山」第2号
2000年 新潮社
・さくら日和 深まる息子の疑惑 挿絵 他 挿絵
「青春と読書」1999年7月号 集英社
- 3-3 息子の手紙
「富士山」第2号 2000年 新潮社
- 3-4 赤ちゃん日記 FIRST YEAR MEMORIES
1997年 小学館

- 3-5 スーパー0くん 0くんがやって来たのまき 扉絵
「小学一年生」2001年4月号 小学館
- 3-6 スーパー0くん 0くんがやって来たのまき
「小学一年生」2001年4月号 小学館

- 3-6 おばけの手
2002年 幻冬舎

- 3-25 のぼほん絵日記
1999年 サントリー「読のぼほん茶」キャンペーン用イラスト
- 3-26 ももこの21世紀日記 N'01 イラスト
2002年 幻冬舎
- 3-27 ももこの21世紀日記 N'02 イラスト
2003年 幻冬舎
- 3-28 ももこのまんねん日記 表紙絵
2010年 集英社
- 3-29 ももこのまんねん日記2011 表紙絵
2011年 集英社
- 3-30 ももこのまんねん日記 イラスト
2010年 集英社
- 3-31 ももこのまんねん日記 イラスト
2011～2012年 集英社
- 3-32 2007年
- 3-33 映画原作特別描き下ろし ちびまる子ちゃん わたしの好きな歌
1992年 集英社
- 3-34 劇場用オリジナル長編 さくらももこワールド
ちびまる子ちゃん わたしの好きな歌 パンフレット
1992年 東宝出版
- 3-35 ちびまる子ちゃん その61 さくら家のお月見の巻 扉絵
「りぼん」1991年10月号 集英社
- 3-36 4コマちびまる子ちゃん
2008年9月21日 全国11紙
- 3-37 まるちゃんの静岡音頭 CDジャケットイラスト
2013年 ワーナーミュージック・ジャパン
- 3-38 GJ8 マン キャラクターイラスト
「グラウンドジャンプ」2016年21号 集英社
- 3-39 ビエール・ラニエ コラボウッチ 12星座ウッチ
2001年
- 3-40 ビエール・ラニエ コラボウッチ 地球の子供たち
2017年

● 第3章 関連資料など

- R3-1 そういふふうにできている 単行本
- R3-2 さくらももこが妊娠中に作った箱
1994年
- R3-3 おばけの手 単行本
- R3-4 さくらももこが息子のために作った箱
2005年
- R3-5 さくらももこが息子のために作ったポイントカード
2003年
- R3-6 缶バッジ・ピンバッジ
- R3-7 ももこのまんねん日記 表紙絵
2010年 集英社
- R3-8 ももこのまんねん日記2011 表紙絵
2011年 集英社
- R3-9 まるちゃんの静岡音頭
2013年 ワーナーミュージック・ジャパン
- R3-10 さくらももこがプライベートで集めたもの
- R3-11 ビエール・ラニエ コラボウッチ
(左) 12星座ウッチ おうし座 2001年
(右) 地球の子供たち 2017年 ビエール・ラニエ 時計実物
- R3-12 ビエール・ラニエ時計

第4章 ももこのナンセンス・ワールド

- 4-1 神のちから 神さまのうた
「スピリッツボンバーコミックス」1992年 小学館
- 4-1 1991年
- 3-3 神のちから 尻が売り物のおやじの巻
- 3-10 「週刊ビッグコミックスピリッツ」1990年6号 小学館
- 3-11 神のちから 歓迎された男の巻
- 3-18 「週刊ビッグコミックスピリッツ」1992年5号 小学館
- 3-19 神のちからっ子新聞 第12回
- 3-21 「週刊ビッグコミックスピリッツ」2004年49号 小学館
- 3-22 神のちからっ子新聞 第1回
- 3-25 「週刊ビッグコミックスピリッツ」2004年37・38合併号 小学館

● 第4章 関連資料など

- R4-1 神のちからっ子の世界2 原案
2004年頃
- R4-2 神のちからっ子ごよみ 原案
2004年頃
- R4-3 神のちからっ子の世界1
2004年 さくらプロダクション
- R4-4 神のちからっ子の常識1
2004年 さくらプロダクション
- R4-5 神のちからっ子グッズ 木彫りの箱
2004年
- R4-6 神のちからっ子グッズ 木彫りのペン立て
2004年
- R4-7 神のちからっ子グッズ
2004年ごろ

第5章 ももことコジコジ

- 5-1 COJ-COJ さくらももこが初めて描いたコジコジ
1991年
- 5-2 COJ-COJ 第1話 コジコジはコジコジの巻 扉絵
「きみとぼく」1994年12月号 ソニー・マガジンス
- 5-3 COJ-COJ
1995年
- 5-4 COJ-COJ 第1話 コジコジはコジコジの巻
- 5-6 「きみとぼく」1994年12月号 ソニー・マガジンス
- 5-7 COJ-COJ 第3話 学級劇 ちびまる子ちゃんの巻
- 5-8 「きみとぼく」1995年2月号 ソニー・マガジンス
- 5-9 COJ-COJ 第7話 手紙を書こう!!の巻
「きみとぼく」1995年6月号 ソニー・マガジンス
- 5-10 COJ-COJ 第7話 手紙を書こう!!の巻
- 5-13 「きみとぼく」1995年6月号 ソニー・マガジンス
- 5-14 COJ-COJ 第9話 海水浴へ行こうの巻 扉絵
「きみとぼく」1995年8月号 ソニー・マガジンス
- 5-15 COJ-COJ 第8話 嵐が来るぞ!!の巻
- 5-17 「きみとぼく」1995年7月号 ソニー・マガジンス
- 5-18 COJ-COJ 第9話 海水浴へ行こうの巻
- 5-21 「きみとぼく」1995年8月号 ソニー・マガジンス
- 5-22 COJ-COJ 第11話 ファッションショーをやろうの巻
- 5-25 「きみとぼく」1995年10月号 ソニー・マガジンス
- 5-26 COJ-COJ 第13話 きょうはクリスマスの巻
- 5-27 「きみとぼく」1995年12月号 ソニー・マガジンス
- 5-28 COJ-COJ 第13話 きょうはクリスマスの巻 扉絵
「きみとぼく」1995年12月号 ソニー・マガジンス
- 5-29 COJ-COJ 第15話 やすひこ君に会いに行こうの巻
- 5-31 「きみとぼく」1996年2月号 ソニー・マガジンス
- 5-32 COJ-COJ 第19話 カエルの生き方の巻
- 5-33 「きみとぼく」1996年6月号 ソニー・マガジンス
- 5-34 COJ-COJ 第32話 クールのひけつの巻
- 5-36 「富士山」第4号 2000年 新潮社
- 5-37 COJ-COJ 第33話 不思議屋がやってきたの巻
- 5-38 「富士山」第5号 2002年 新潮社
- 5-39 COJ-COJ 第32話 クールのひけつの巻 扉絵
「富士山」第4号 2000年 新潮社
- 5-40 まんが倶楽部 ゴシゴシ vol.1
- 5-42 「グランドジャンプ」2015年22号 集英社

終章 アトリエより

- E1 ももこのファンタジック・ワールド コジコジ
コジコジがやってきたの巻 下絵
1992年
- E2 ももこのファンタジック・ワールド コジコジ
コジコジがやってきたの巻
1993年 ソニー・マガジンス
- E3 ももこのファンタジック・ワールド コジコジ
にじの正体はなあに?の巻
「幼稚園」1993年6月号 小学館
- E4 ももこのファンタジック・ワールド コジコジ
カエルさんの冬じたくの巻
「幼稚園」1993年11月号 小学館
- E5 ももこのほのほの劇場 放課後の学級会 扉絵
「りぼんオリジナル」1988年冬の号 集英社
- E6 少女の絵
2015年
- E7 まる子だった さくらももこの手引き
1997年 集英社
- E8 1995年

●終章 アトリエより 関連資料など

- E4-1 「まる」の詩
1990年
- E4-2 さくらももこのアトリエに置いていた水晶
- E4-3 神のちからっ子の置物
- E4-4 さくらももこ自身による手彫りの特製ハンコ
- E4-5 さくらももこの仕事部屋より
 - ・さくらももこ特製原稿用紙（マンガ/エッセイ）
 - ・愛用のシャープペンシル
 - ・愛用のカラーペン
 - ・タバコの空き缶を利用したペン立て
 - ・お手製ミニ鉛筆箱
 - ・色えんぴつの削りカス
 - ・さくらももこ特製マグカップ
 - ・「4コマちびまる子ちゃん」ネタ帳
- E4-6 チェンバロ
- E4-7 少女の絵
2015年
- E4-8 1995年

2023 2.11 [土・祝] [火・祝] 3.21

各作品データ記載事項

・ 作品展示番号 / 作家名(日・英) / 作品名(原則原題) / 制作年 / 技法 / 所蔵先
・ ★表記のものは複数点からなる作品のうちの一部を展示したものの。
・ 所蔵の記載がないものは高松市美術館蔵。

出品作品目録

- 1 ジェームズ・アンソール James Ensor
カテドラル(第1作) La Cathédrale
1886 エッチング・紙 / 姫路市立美術館
2 ジェームズ・アンソール James Ensor
1960年の自画像 Mon Portrait en 1960
1888 エッチング・紙 / 姫路市立美術館
3 ジェームズ・アンソール James Ensor
悪い医者 Les Mauvais Médecins
1895 エッチング・紙 / 姫路市立美術館
4 ジェームズ・アンソール James Ensor
キリストのブリュッセル入城 L'entrée du Christ à Bruxelles
1898 エッチング、水彩・紙 / 姫路市立美術館
5 エドワルド・ムンク Edvard Munch
死と乙女 Døden og Kvinnen
1894 ドライポイント・紙 / 姫路市立美術館
6 エドワルド・ムンク Edvard Munch
腕の骨のある自画像 Selvportrett
1895 リトグラフ・紙 / 姫路市立美術館
7 パブロ・ピカソ Pablo Picasso
貧しき食事 Le Repas Frugal
1904(後刷り1913) エッチング・紙
8 パブロ・ピカソ Pablo Picasso
コンポートのある静物 Nature Morte, Comptoir
1909 ドライポイント・紙
9 パブロ・ピカソ Pablo Picasso
九つの顔 Neuf Têtes
1934 エッチング・紙 / 徳島県立近代美術館
10 パブロ・ピカソ Pablo Picasso
二人の人物 Deux Figures
1938 エッチング・紙 / 徳島県立近代美術館
11 ジョルジュ・ブラック Georges Braque
コンポジション(静物I) Composition I
1911 エッチング・紙
12 ジョルジュ・ブラック Georges Braque
バル(テーブルの上のバスの瓶とコップ)
Pal (Bouteille de Bass et Verre sur une Table)
1911 エッチング・紙 / preuve d'artiste
13 ジョルジュ・ブラック Georges Braque
静物II Nature Morte II
1912 エッチング・紙
14 アンリ・マティス Henri Matisse
横たわるオダリスクと果物鉢 Odalisque à la Culotte de Satin Rouge
1925 リトグラフ・紙
15 アンリ・マティス Henri Matisse
ジャズ Jazz
1947 ポショワール・紙

高松市美術館
コレクション+

版画でたどる

20世紀西洋美術—画家たちの挑戦—

- 16 ケーテ・コルヴィッツ Käthe Kollwitz
版画集「7点組木版画集 戦争」 Krieg
1921-23 木版・紙 / 徳島県立近代美術館
17 カジミール・マレーヴィチ Kasimir Malevich
水を汲みに行く農婦 Крестьянка идет поводу
1913 リトグラフ・紙
18 カジミール・マレーヴィチ Kasimir Malevich
算術 Арифметика
1913 リトグラフ・紙
19 パウル・クレー Paul Klee
情熱の園 Garten der Leidenschaft
1913 エッチング・紙
20 パウル・クレー Paul Klee
綱渡り Der Seil Tänzer
1923 リトグラフ・紙
21 パウル・クレー Paul Klee
計算する老人 Rechnender Greis
1929 エッチング・紙
22 ワシリー・カンディンスキー Wassily Kandinsky
小さな世界 Kleine Welten
1922 リトグラフ、木版、ドライポイント・紙
23 エル・リシツキー El Lissitzky
太陽の征服 Sieg über die Sonne
1923 リトグラフ・紙
24 ピエト・モンドリアン Piet Mondrian
アルバム Album
1957 シルクスクリーン・紙
25 ジョセフ・アルバース Josef Albers
Gray Instrumentation I
1974 シルクスクリーン・紙 ★
26 アンドレ・ブルトン André Breton
切り裂きジャック Jack L'Éventreur
1942 ミクストメディア
27 マックス・エルンスト Max Ernst
博物誌 Histoire Naturelle
1926 コロタイプ・紙 ★
28 マックス・エルンスト Max Ernst
百頭女 La Femme 100 Têtes
1929 コロタイプ・紙
29 マックス・エルンスト Max Ernst
カルメル修道会に入ろうとしたある少女の夢
Rêve d'une Petite Fille qui Voulut Entrer au Calmel
1930 コロタイプ・紙
30 マックス・エルンスト Max Ernst
慈善週間 または七大元素
Une Semaine de Bonté, ou les Sept Éléments Capitaux
1934 コロタイプ・紙
31 マックス・エルンスト Max Ernst
太陽、都市の全景 Le Soleil, La Ville Entière
1968 リトグラフ・紙
32 ルネ・マグリット René Magritte
対蹠地の黎明 Aube à l'Antipode
1966 エッチング・紙 ★
33 イヴ・タンギー Yves Tanguy
棒占い Rhabdomancie
1947 エッチング、彩色モノタイプ・紙
34 サルバドール・ダリ Salvador Dalí
見える女 La Femme Visible
1930 エッチング・紙
35 サルバドール・ダリ Salvador Dalí
聖母受胎 L'Immaculée Conception
1930 エッチング・紙

- 36 サルバドール・ダリ Salvador Dalí
版画集「マルドロールの歌」 Les Chants de Maldoror
1974(初版1934) エリオグラフィック、ドライポイント・紙
/ 徳島県立近代美術館 ★
37 ジョアン・ミロ Joan Miró
岩壁の軌跡IV Tracé sur la Paroi IV
1967 アクアチント、インク・紙
38 ジョアン・ミロ Joan Miró
金色の羽をもつカゲ Le Lézard aux Plumes d'Or
1971 リトグラフ・紙 ★
39 マルセル・デュシャン Marcel Duchamp
花嫁：マルセル・デュシャン『花嫁』(1912)による
Mariée; D'Après "Mariée" par Marcel Duchamp 1912
1934 アクアチント・紙
40 マルセル・デュシャン Marcel Duchamp
階段を降りる裸体 No.2 Nu Descendant un Escalier, No.2
1937 鉛筆・複製印刷
41 マルセル・デュシャン Marcel Duchamp
L.H.O.O.Q
1964 鉛筆・複製印刷
42 マルセル・デュシャン Marcel Duchamp
ひげをそったL.H.O.O.Q Rasée L.H.O.O.Q
1965 トランスカード・紙
43 マルセル・デュシャン Marcel Duchamp
「大ガラス」シリーズ Series "The Large Glass"
① 完成大ガラス The Large Glass Completed
② 大ガラス(ファースト・ステイト) The Large Glass (First state)
③ ガラス(セカンド・ステイト) The Large Glass (Second state)
④ 吊るされた花嫁 (ファースト・ステイト) The Bride (First state)
⑤ 吊るされた花嫁 (セカンド・ステイト) The Bride (Second state)
⑥ 高所の掲示・銀河 (ファースト・ステイト) The Top Inscription (First state)
⑦ 高所の掲示・銀河 (セカンド・ステイト) The Top Inscription (Second state)
⑧ 九人の雄の鋳型 (ファースト・ステイト) The Nine Malic Moulds (First state)
⑨ 九人の雄の鋳型 (セカンド・ステイト) The Nine Malic Moulds (Second state)
⑩ 水車と滑溝 (ファースト・ステイト) The Water Mill (First state)
⑪ 水車と滑溝 (セカンド・ステイト) The Water Mill (Second state)
⑫ 七つの漏斗 (ファースト・ステイト) The Sieves (First state)
⑬ 七つの漏斗 (セカンド・ステイト) The Sieves (Second state)
⑭ 眼科医の証人・マンダラ (ファースト・ステイト) The Oculist Witness (First state)
⑮ 眼科医の証人・マンダラ (セカンド・ステイト) The Oculist Witness (Second state)
⑯ チョコレート磨砕器 (ファースト・ステイト) The Chocolate Grinder (First state)
⑰ チョコレート磨砕器 (セカンド・ステイト) The Chocolate Grinder (Second state)
1965 完成大ガラス：カラーエッチング・和紙
各ファースト・ステイト：エッチング・和紙
各セカンド・ステイト：エッチング・アクアチント・和紙
44 マルセル・デュシャン Marcel Duchamp
トランクの中の箱 The Box in a Valise
1941 ミニチュア・複製・レブリカ・写真など
45 マン・レイ Man Ray
ほこりの培養 Dust Breeding
1920 ゼラチンシルバープリント・紙
46 ジャクソン・ポロック Jackson Pollock
Untitled
1944-45(後刷り1967) エングレーヴィング、ドライポイント・紙
47 ジャクソン・ポロック Jackson Pollock
Jackson Pollock 1951
1951(後刷り1964) シルクスクリーン・紙 ★
48 マーク・トビー Mark Tobey
無題 Untitled
制作年不詳 リトグラフ・紙
49 マーク・トビー Mark Tobey
無題 Untitled
1970 リトグラフ・紙
50 アドルフ・ゴットリーブ Adolph Gottlieb
投げ荷 Jetsam
1967 シルクスクリーン・紙

- 51 アドルフ・ゴットリーブ Adolph Gottlieb
騒動 Flurry
1967 シルクスクリーン・紙
- 52 アドルフ・ゴットリーブ Adolph Gottlieb
ピンクハイ Pink High
1969 シルクスクリーン・紙
- 53 アドルフ・ゴットリーブ Adolph Gottlieb
発芽 I Germination I
1969 シルクスクリーン・紙
- 54 アドルフ・ゴットリーブ Adolph Gottlieb
青い夜 Blue Night
1970 シルクスクリーン・紙
- 55 アドルフ・ゴットリーブ Adolph Gottlieb
ピンクグラウンド Pink Ground
1972 シルクスクリーン・紙
- 56 フランシス・ベーコン Francis Bacon
自画像のための3つの習作 Three Studies for Self-Portrait
1979 リトグラフ・紙/徳島県立近代美術館
- 57 フランシス・ベーコン Francis Bacon
オイディプスとスフィンクス (アングルによる)
Oedipus and the Sphinx, After Ingres
1983 リトグラフ・紙/徳島県立近代美術館
- 58 フランシス・ベーコン Francis Bacon
Triptych 1974-77
1983 ポスターエッチング・紙
- 59 フランシス・ベーコン Francis Bacon
座れる人物 Seated Figure
1983 エッチング、アクアチント・紙
- 60 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
フラッグ III Flag III
1960 リトグラフ・紙
- 61 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
エール缶 Ale Cans
1964 リトグラフ・紙
- 62 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
1st Etchings
1967-69 エッチング・紙 ★
- 63 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
1st Etchings, Second State
1967-69 エッチング・紙 ★
- 64 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
見張り Watchman
1967 リトグラフ・紙
- 65 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
ナンバーズ Numbers
1967 リトグラフ・紙
- 66 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
0から9までの形、色のある数字連作から
Color Numerals; Figures from 0 to 9
1969 リトグラフ・紙
- 67 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
愚者の家 Fool's House
1972 リトグラフ・紙
- 68 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
標的 Target
1974 シルクスクリーン・紙
- 69 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
M.D.
1974 型抜き・ボード/徳島県立近代美術館
- 70 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
Untitled
1977-80 リトグラフ・紙
- 71 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
サヴァリン Savarin
1977 カラーリトグラフ・紙
- 72 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
ウスユキ Usuyuki
1980 シルクスクリーン・紙
- 73 ジャスパー・ジョーンズ Jasper Johns
二つの旗 TWO FLAGS Whitney Anniversary
1980 リトグラフ・紙
- 74 ロバート・ラウシェンバーグ Robert Rauschenberg
キップ・アップ Kip Up
1964 リトグラフ・紙/徳島県立近代美術館
- 75 ロバート・ラウシェンバーグ Robert Rauschenberg
ランドマーク Landmark
1968 リトグラフ・紙
- 76 ロバート・ラウシェンバーグ Robert Rauschenberg
兆候 Signs
1970 シルクスクリーン・紙
- 77 ロイ・リキテンスタイン Roy Lichtenstein
泣く女 Crying Girl
1963 シルクスクリーン・紙
- 78 ロイ・リキテンスタイン Roy Lichtenstein
スウィートドリームズ、ベイビー! Sweet Dreams, Baby!
1965 シルクスクリーン・紙
- 79 ロイ・リキテンスタイン Roy Lichtenstein
積みわら Haystack
1969 リトグラフ・紙 ★
- 80 アンディ・ウォーホル Andy Warhol
マリリン Marilyn
1967 シルクスクリーン・紙
- 81 アンディ・ウォーホル Andy Warhol
キャンベル・スープ I Campbell's Soup I
1968 シルクスクリーン・紙 ★
- 82 アンディ・ウォーホル Andy Warhol
フラワーズ Flowers
1970 シルクスクリーン・紙 ★
- 83 ジム・ダイン Jim Dine
黒と白のバスローブ Black and White Bathrobe
1975 リトグラフ・紙
- 84 ロバート・インディアナ Robert Indiana
A Garden of Love
1982 シルクスクリーン・紙 ★
- 85 ジェームズ・ローゼンクイスト James Rosenquist
F-111: 南, 西, 北, 東 F-111: South, West, North and East
1974 リトグラフ、シルクスクリーン・紙
- 86 リチャード・ハミルトン Richard Hamilton
I'm Dreaming of a White Christmas
1967 スクリーンプリント・ステンシル・紙
- 87 リチャード・ハミルトン Richard Hamilton
昨日の家庭をこんなに違った魅力的にしたのは、一体何か?
Just What was It That Made Yesterday's Homes so Different, so Appealing?
1991 カラーレーザープリント・紙
- 88 リチャード・ハミルトン Richard Hamilton
今日の家庭をこれほど違ったものになっているのは、一体何か?
Just What is That Makes Today's Homes so Different?
1994 カラーレーザープリント・紙
- 89 デイヴィッド・ホックニー David Hockney
太陽 "Sun" from "The Weather Series"
1973 リトグラフ、スクリーンプリント・紙
- 90 デイヴィッド・ホックニー David Hockney
雨 "Rain" from "The Weather Series"
1973 リトグラフ、スクリーンプリント・紙

- 91 デイヴィッド・ホックニー David Hockney
霧 "Mist" from "The Weather Series"
1973 リトグラフ・紙
- 92 クレス・オルデンバーグ Claes Oldenburg
プロフィール・エアフロー Profile Airflow
1969 アルジオマリ紙リトグラフ(アルミ)・ポリエステル
- 93 フランク・ステラ Frank Stella
ブラックシリーズ I, II Black Series I, II
1967 リトグラフ・紙 ★
- 94 フランク・ステラ Frank Stella
ダブル・グレー・スクランブル Double Gray Scramble
1973 シルクスクリーン・紙
- 95 フランク・ステラ Frank Stella
ベルゲーサ・スリー Pergusa Three
1983 エッチング、木版・紙
- 96 ロバート・マンゴールド Robert Mangold
Pages
1989 スクリーンプリント、オフセット、リトグラフ・紙 ★
- 97 エルスワース・ケリー Ellsworth Kelly
9つの正方形 Nine Squares
1976-77 スクリーンプリント、オフセット、リトグラフ・紙
- 98 エルスワース・ケリー Ellsworth Kelly
青・緑・黄・オレンジ・赤
Colored Paper Image XXII (Blue Green Yellow Orange Red)
1977 着色紙/ハレブ・手漉紙
- 99 チャック・クロース Chuck Close
フィル II Phil II
1982 ハレブ・染色手漉紙
- 100 ゲルハルト・リヒター Gerhard Richter
180色からの9色 9 von 180 Farben
1971 シルクスクリーン・紙
- 101 ゲルハルト・リヒター Gerhard Richter
Kerze III
1989 油彩、オフセット・紙
- 102 エドワード・ルシェ Edward Ruscha
That is Right
1989 リトグラフ・紙 ★
- 103 クリスト Christo
梱包されたライヒスターク Wrapped Reichstag
1972 布、バステル、木炭など・紙
- 104 クリスト Christo
梱包されたボン・ヌフ Wrapped Pont-Neuf
1985 コラーージュ、ドローイング・紙
- 105 テリー・ウィンターズ Terry Winters
アルバム Album
1988 エッチング・紙 ★
- 106 キキ・スミス Kiki Smith
眠り Sueño
1992 凹版2色刷り・紙
- 107 キース・ヘリング Keith Haring
自由の女神 Statue of Liberty
1986 シルクスクリーン・紙
- 108 ジュリアン・オピー Julian Opie
Imagine You are Driving
1999 シルクスクリーン・紙
- 109 ジュリアン・オピー Julian Opie
Cityscape?
1999 シルクスクリーン・紙
- 110 ジュリアン・オピー Julian Opie
Gary, Popstar
1999 シルクスクリーン・紙

- 111 ダミアン・ハースト Damien Hirst
最後の晩餐 The Last Supper
1999 シルクスクリーン・紙

[参考出品]

- イサム・ノグチ Isamu Noguchi
山つくり Mountains Forming
1982-83 溶融亜鉛メッキ銅板



高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

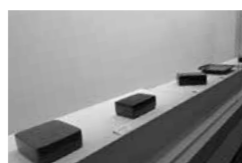
第1期コレクション展

- ◆会期 2022年4月6日(水)～7月3日(日) 78日間
- ◆休館日 月曜日(5月2日(月)開館)
- ◆入場料 一般200円、大学生150円、65歳以上・高校生以下無料
- ◆入場者数 6,965人
- ◆担当学芸員 牧野裕二

- ◆ギャラリートーク 日時：6月4日(土) 14:00～ 講師：牧野裕二 参加者数：19人



常設展示室1



常設展示室2

【常設展示室1】 そっくり！びっくり！現代アート Identical! Amazing! Modern Art

写実や錯視を駆使して私たちの視覚と思考を刺激する、23点(14作家)を紹介。

No.	作家名	作品名	制作年	No.	作家名	作品名	制作年
1	伊藤隆康	負の楕円	1967	17	高松次郎	No.190	1967
2	上田 薫	スプーンのジェリー B	1974	18	高松次郎	影時計	1967頃
3	上田 薫	なま玉子 J	1978	19	高松次郎	影 No.294	1970
4	大西伸明	shoha burokku	2008	20	高松次郎	No.371	1972
5	大西伸明	Glass	2018	21	西野 達	Life's Little Worries in Berlin	2007
6	大西伸明	Stepladder	2018-2020	22	福田美蘭	陶器	1992
7	大西伸明	Plumment	2018-2020	23	森村泰昌	ボデゴン(鼻つき洋梨)	1992
8	小川信治	恋文	2006				
9	河口龍夫	無限空間におけるオブジェとイメージの相関関係又は8色の球体	1968				
10	後藤映則	toki - NUMBERS #01	2017				
11	金 昌烈	作品(水滴)	1960頃				
12	金 昌烈	作品(水滴)	1960頃				
13	金 昌烈	水滴J.T.83003	1981				
14	鳴 剛	団地 T&T'	1974				
15	須田悦弘	チューリップ	2002				
16	チャック・クロース	フィル II	1982				

【常設展示室2】 讃岐漆芸にみるリアリズム Realism in Sanuki Lacquerware

讃岐漆芸の始まりから現代に至る38点(13作家)を紹介し、讃岐漆芸にみるリアリズム(写実)の系譜を辿る。

No.	作家名	作品名	制作年	No.	作家名	作品名	制作年
1	玉椿象谷	堆朱紅葵饌合	1852	25	磯井如真	堆朱 雲鶴 香盒	
2	玉椿象谷	狭貫彫堆黒 松ヶ浦香合(天)	1851	26	磯井如真	茄子 香盒	
3	玉椿象谷	存清 蓮文盆		27	磯井如真	木彫 佛手柑香盒	
4	藤川蘭斎	存清重箱	1900頃	28	磯井正美	蒔罽 春蘭箱	1974
5	石井馨堂	堆朱線香筒 虫之図		29	磯井正美	蒔罽存清 備讃瀬戸 箱	1982
6	石井馨堂	紅花緑葉 香盒		30	磯井正美	蒔罽 むらさき 箱	1990
7	植田如徳	彫漆香合	1937	31	磯井正美	蒔罽 橘花創成盛器	2006
8	鎌田稼堂	堆黒地紅 香合		32	太田 備	蒔罽 喰籠 竹林の図	1971
9	鎌田稼堂	堆黒地紅海老 香盒		33	太田 備	藍胎存清 短冊箱 連翹之圖	1987
10	鎌田稼堂	堆朱 虫 香合		34	太田 備	藍胎蒔罽 茶箱 春風	1998
11	鎌田稼堂	堆黒 蜻 香盒		35	太田 備	藍胎蒔罽箱 赤い貝殻	2002
12	鎌田稼堂	堆黄蠟螂 香盒		36	太田加津子	藍胎蒔罽 盛器 草花文	1983
13	音丸耕堂	彫漆七面鳥香盆	1928	37	山下義人	蒔罽色紙箱 波がさね	1988
14	音丸耕堂	彫漆食籠	1932	38	大谷早人	藍胎蒔罽 十二角食籠 蝶蜻蛉	2013
15	音丸耕堂	彫漆菓子盆	1932				
16	音丸耕堂	木彫香盒 蛙					
17	音丸耕堂	彫漆蘇鐵文食籠	1948				
18	音丸耕堂	彫漆餘事					
19	神崎軒水	堆朱 華甲 香盒	1921				
20	神崎軒水	堆朱 魚籃観音 香合	1921				
21	磯井如真	蜻蛉之圖 香盒	1937				
22	磯井如真	蒔罽香盆 密竹之圖	1943頃				
23	磯井如真	乾漆蒔罽水指 瀬戸内海之圖	1949				
24	磯井如真	蒔罽 筆筥 銀葉アカシヤ之圖	1957				

第2期コレクション展

- ◆会期 2022年9月8日(木)～11月13日(日) 58日間
- ◆休館日 月曜日(9月19日(月・祝)、10月10日(月・祝)開館、9月20日(火)、10月11日(火)休館)
- ◆入場料 一般200円、大学生150円、65歳以上・高校生以下無料
- ◆入場者数 4,028人
- ◆担当学芸員 石田智子

- ◆ギャラリートーク 日時：9月17日(土) 14:00～ 講師：橘美貴 参加者数：11人



常設展示室1



常設展示室2

【常設展示室1】 色彩との出会いー瀬戸内国際芸術祭2022参加作家を中心に Encounter with Colors

色彩をテーマに瀬戸内国際芸術祭2022の参加の11作家による22点を紹介。

No.	作家名	作品名	制作年	No.	作家名	作品名	制作年
1	李 禹煥	線より	1976	17	ジュリアン・オビー	Gary, popstar	1998
2	草間彌生	無題(金色の椅子のオブジェ)	1966	18	ジュリアン・オビー	Cityscape?	1998
3	草間彌生	無限の網 H.H	1961	19	ジュリアン・オビー	Cars?	1998
4	大竹伸朗	UBU	1994	20	ジュリアン・オビー	Landscapes?	1998
5	大竹伸朗	ジャリおじさんと時間	1993	21	ジュリアン・オビー	Imagine you are walking	1998
6	大竹伸朗	ジャリおじさんと女たち	1992	22	ジュリアン・オビー	Imagine you are driving	1998
7	森万里子	エントロピー・オブ・ラヴ	1996				
8	西山美なこ	Untitled	2007				
9	南条嘉毅	信濃川	2012				
10	浅井裕介	青犬	2015				
11	浅井裕介	世界の根っこにある大事な命	2015				
12	大岩オスカル	虹	2003				
13	金氏徹平	Ghost in the Liquid Room #4	2010				
14	金氏徹平	Day Tripper (Sculpture of Photograph of paint #4)	2010				
15	近藤亜樹	おしるし	2020				
16	近藤亜樹	きらきらひかるひと	2020				

【常設展示室2】 讃岐漆芸にみる四季 Four Seasons in Sanuki Lacquerware

季節を感じさせるモチーフを扱った24点(11作家)を紹介。

No.	作家名	作品名	制作年
1	明石朴景	海芋図棚	1962
2	音丸耕堂	彫漆月之花手箱	1942
3	音丸耕堂	堆朱南瓜文色紙箱	1949
4	太田 備	藍胎蒔罽 短冊箱 夏ぐみ	1996
5	山下義人	蒔罽色紙箱 波がさね	1988
6	大谷早人	藍胎蒔罽 十二角食籠 蝶蜻蛉	2013
7	北岡省三	彫漆短冊箱 碧麗	1995
8	音丸 淳	彫漆桔梗文水指	1986
9	磯井如真	堆黒香盒 秋趣競味	1940
10	音丸耕堂	彫漆宵待草 水指	1990
11	高橋静道	初秋堆朱色紙宮	1946
12	大谷早人	藍胎蒔罽 文箱	1989
13	伊賀寛泰	彩漆蒔罽飾箱 秋彩	1990
14	山下義人	蒔罽箱 水烟る	1987
15	磯井正美	蒔罽 やぶこうじ 方盆	1999
16	磯井正美	蒔罽 梅花冬蝶 水指	2004
17	太田 備	藍胎蒔罽 茶箱 浅春	2004
18	磯井如真	蒔罽 香盆 洋蘭之圖	1957
19	磯井如真	堆黒香盒 山野競味	1942
20	磯井正美	蒔罽 翁草 菓子器	1995
21	磯井正美	蒔罽 櫻花月彩 盆	2000
22	太田 備	藍胎蒔罽 茶箱 春彩	1989
23	山下義人	蒔罽箱 山笑う	2011
24	北岡省三	堆漆小箱 緑風	1995

第3期コレクション展

- ◆会期 2022年11月16日(水)～12月25日(日) 35日間
※当初の会期：11月9日(水)～12月25日(日)
- ◆休館日 月曜日
- ◆入場料 一般200円、大学生150円、65歳以上・高校生以下無料
- ◆入場者数 3,838人
- ◆担当学芸員 橋美貴

- ◆ギャラリートーク
日時：11月19日(土) 14:00～
講師：橋美貴
参加者数：7人



常設展示室1



常設展示室2

【常設展示室1】

もじのちから The Power of Letters.

作品中に文字が描かれている28点(14作家)を紹介。

No.	作家名	作品名	制作年	No.	作家名	作品名	制作年
1	荒川修作	THE CALL OF CONTINUITY	1976-77	17	村上隆	祀富士	2001
2	池田満寿夫	タエコの朝食	1963	18	村上隆	72727	2001
3	池田満寿夫	サイズはサイズ	1963	19	村上隆	となりのケロタン	2001
4	池田満寿夫	ロマンチックな風景	1965	20	山口晃	中西夏之氏公開制作乃圖	2003
5	池田満寿夫	化粧する女	1964	21	横尾忠則	渋沢さんちの家の方へ	1965
6	イチハラヒロコ	恋する美術だ。	2006	22	横尾忠則	第6回東京国際版画ビエンナーレ	1968
7	イチハラヒロコ	愛はまだか。	2006	23	横尾忠則	毛皮のマリー	1968
8	イチハラヒロコ	あときははやすぎて、いまではおそすぎる。	2006	24	横尾忠則	うまい作り話	1982
9	イチハラヒロコ	いつも、気にしていた。ずっと、探していた。	2006	25	ジョルジュ・ブラック	バル(テーブルの上のバスの瓶とコップ)1911	
10	河原温	NOV. 18, 1987	1987	26	ルネ・マグリット	対蹠地の黎明	1966
11	田窪恭治	FIRE D OBJECT	1976	27	ロイ・リキテンシュタインクラック		1964
12	照沼敦朗	ミエテルカー	2016	28	ロバート・インディアナ	A GARDEN OF LOVE (チューリップ) 1982	
13	福田美蘭	秋景山水図	2016				
14	福田美蘭	冬景山水図	2016				
15	福田美蘭	夏景山水図	2016				
16	福田美蘭	春景山水図	2016				

【常設展示室2】

讃岐漆芸ってなんだ？～技法と風景～ What is -Sanuki Lacquerware-

讃岐漆芸の技法をご紹介するとともに、讃岐の風景をとらえた作品25点(14作家)を紹介。

No.	作家名	作品名	制作年	No.	作家名	作品名	制作年
1	(ビルマ製)	ビルマ蒔罫懸子付盒子		17	音丸耕堂	堆黒讃岐富士香合	1929
2	(タイ製)	木無満飯籠		18	玉椿雪堂	蒔罫文庫	1897頃
3	石井馨堂	紅花緑葉香盆 水草虫之図	1928	19	玉椿象谷	印篋	
4	石原雅員	彫漆小筆筒 花苑	2004	20	玉椿象谷	堆朱紅葵罫盒	1852
5	磯井如真	乾漆蒔罫水指 瀬戸内海之圖	1949	21	藤川黒齊	存清角膳 花鳥図	
6	磯井如真	蒔罫干菓子盆 遊鳥之圖	1963	22	藤川黒齊	存清盆	
7	磯井正美	蒔罫 清明 盛器	1988	23	藤田正堂	彫漆蒔罫流文盛器	2002
8	磯井正美	蒔罫 紫 水指	1990	24	山下楊哉	彫漆色紙宮	
9	磯井正美	蒔罫 やぶこうじ 方盆	1999	25	山下楊哉	椿 彫漆香盆	
10	磯井正美	蒔罫 梅花吸蜜 箱	2003				
11	磯井正美	蒔罫存清 備讃瀬戸 箱	1982				
12	太田 僂	藍胎蒔罫 瀬戸内の棚	1978				
13	太田 僂	藍胎蒔罫波の棚	1979				
14	太田 僂	藍胎蒔罫 食籠 朱と白	1990				
15	大西忠夫	氣(讃岐の不二)	1986				
16	大西忠夫	氣(明けの讃岐路)	1987				

第4期コレクション展

- ◆会期 2023年1月5日(木)～3月26日(日) 68日間
常設展示室1では、3月11日(土)から26日(日)は「第40回日本伝統漆芸展」を開催
- ◆休館日 月曜日(1月9日(月・祝)開館、1月10日(火)休館)
3月9日(木)、10日(金)は展示替えのため休室。
- ◆入場者料 一般200円、大学生150円、65歳以上・高校生以下無料
- ◆入場者数 3,724人(第40回日本伝統漆芸展入場者数を含む)
- ◆担当学芸員 石田智子

- ◆ギャラリートーク
日時：1月21日(土) 14:00～
講師：石田智子
参加者数：11人
- ◆関連イベント等
みる誕生会(p.46)



常設展示室1



常設展示室2



(チラシ/伝統漆芸展)

【常設展示室1】

素材とあそぶ—令和3年度新収蔵作品を中心に— Using Materials in Various Ways to Create Artworks

令和3年度(2021年度)新収蔵作品を中心に、様々な素材を用いた作品19点(16作家)を紹介。

No.	作家名	作品名	制作年	No.	作家名	作品名	制作年
1	草間彌生	Untitled	1961	11	野見山暁治	虚空	1962
2	日比野克彦	TYPEWRITER	1982	12	野見山暁治	今日という今日	2002
3	八木良太	CD (black-01, white-08, blue-01)	2012	13	白髪一雄	天威星雙響呼延灼	1964
4	八木一夫	抗走者	1955	14	ユアサエボシ	GHQ PORTRAITS	2017
5	八木一夫	素因の中の素因	1969	15	ユアサエボシ	軍装の自画像	2022
6	稲崎栄利子	雄鳥	2005	16	山下菊二	双頭	1973
7	谷澤紗和子/藤野阿彌	無名	2015	17	松井えり菜	私クロスオーバー!	2019
8	鴻池朋子	皮絵 オオカミ	2015	18	松井えり菜	エブリデー審判デイズ	2020
9	松尾直樹	ねずみの冒険	1985	19	加藤翼	Underground Orchestra	2017
10	藤 浩志	Anger Dog 980B18	2018				

第40回日本伝統漆芸展

日本伝統漆芸展は、伝統の継承と現代生活への応用を目指し、日本伝統工芸展の漆芸部会展として開催。第40回となる本展は、東京・輪島・高松・広島・会津若松の5会場を巡回し、受賞作品9作品を含む入選作品全94点を展示した。

- ◆会期 2022年3月11日(土)～3月26日(日)
- ◆主催 高松市美術館、公益社団法人日本工芸会
- ◆後援 文化庁、香川県、香川県教育委員会、朝日新聞社、公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団、四国新聞社、NHK高松放送局、KSB瀬戸内海放送、OHK岡山放送、RNC西日本放送、RSK山陽放送、TSCテレビせとうち
- ◆入場者数 1,366人
- ◆列品解説
日時：3月11日(土) 13:00～、3月18日(土) 14:30～
講師：(11日)石原雅員(出品作家)、(18日)藪内江美(出品作家)

【常設展示室2】

讃岐漆芸の美—アムステルダム国立美術館漆芸展出品作品を中心に— The Beauty of Sanuki Lacquerware

アムステルダム国立美術館で開催された「Breaking out of Tradition (伝統からの脱却)」をテーマにした「Modern Japanese Lacquer (近代日本の漆芸)」展に出品された6点を含む31点(11作家)を紹介。

No.	作家名	作品名	制作年	No.	作家名	作品名	制作年
1	玉椿象谷	狭貫彫堆黒 松ヶ浦香合(松・は・天)	1851	16	磯井如真	供養之図 衝立	1933
2	玉椿象谷	堆朱 御筆薬篋	1851	17	磯井如真	蜻蛉之圖 香盒	1937
3	玉椿象谷	印篋		18	磯井如真	鶴 香盒	1939
4	磯井如真	宝玉筆筒	1947	19	磯井如真	茄子 香盒	
5	石井馨堂	紅花緑葉 桐鳳凰之圖 香盒	1928	20	磯井如真	堆朱 香盒 百合	1942
6	石井馨堂	堆朱香盒 葦蟹之図	1927	21	磯井如真	堆朱 柿香盒	1941
7	石井馨堂	堆黒香盒		22	磯井如真	彫漆蒔罫 色紙篋	1946
8	石井馨堂	堆朱香盆	1924	23	音丸耕堂	堆朱板文箱 昆虫之圖	1928
9	石井馨堂	紅花緑葉香盆 水草虫之図	1928	24	音丸耕堂	彫漆椿文手箱	1943
10	石井馨堂	狭貫彫 堆黒 香卓	1931	25	音丸耕堂	彫漆八仙花 香合	1950頃
11	高橋皖山	荷葉紅魚 野菜類之圖 堆朱肉池		26	音丸耕堂	彫漆銀蘭文 茶入	1952頃
12	高橋皖山	風月三毘 福祿壽 圖 紅華緑葉香合	1919	27	明石朴景	蒔罫紅梅紋篋	1948
13	高橋皖山	福祿壽 牡丹華之圖 堆黒香盒		28	磯井正美	蒔罫 梅花吸蜜 箱	2003
14	高橋皖山	手向山圖 堆黒香合		29	太田 僂	藍胎箱 波文	1989
15	高橋皖山	采果並福寿之図 堆朱香炉盆	1920	30	山下義人	蒔罫箱 水烟る	1987
				31	大谷早人	藍胎蒔罫箱 網代文	1997

(1) 新収蔵作品

収集対象を香川の美術と戦後の美術に大きく分け、香川美術では伝統的な漆工と金工に重点を置いて収集し、戦後の美術としては、油彩画と彫刻を収集することとし、国内作家については、1945年以降の現代美術に絞りを絞り、外国作家は日本の戦後美術史の流れに多大な影響を与えた20世紀初頭から現代にいたる作品を版画で系統的に収集する。

新収蔵作品点数

区分	洋画	日本画	彫刻	工芸	書	計
購入	7	—	1	1	—	9
寄贈	19	—	1	26	—	46
計	26	—	2	27	—	55

収蔵作品総点数

区分	洋画	日本画	彫刻	工芸	書	計
購入	661	24	241	396	12	1334
寄贈	171	22	33	204	4	434
計	832	46	274	600	16	1768

令和4(2022)年度新収蔵作品一覧

赤松音呂

《チョウズマキ》

2016年
ガラス、水、磁石、プラスチック、デバイス、コントローラー
サイズ可変、3点
購入



諫山元貴

《Objects # 14、#15》

2023年
ビデオ(ループ、無音) ed.1/5
サイズ可変
購入



平川恒太

《Trinitite—サイパン島同胞慰問節を全うす》

2013年
アクリル、油彩・カンヴァス
181×362cm
購入



本田 健

《鹿の骨 オニユリ》

2022年
油彩・カンヴァス
53.2×53.2cm
購入



赤松音呂

《チョウズマキ》

2016年
ガラス、水、磁石、プラスチック、デバイス、コントローラー
サイズ可変、3点
購入



諫山元貴

《Objects # 14、#15》

2023年
ビデオ(ループ、無音) ed.1/5
サイズ可変
購入



辻 孝史

《乾漆存清八角箱「三兄妹」》

2020年
漆
32×11cm
購入



鴻池朋子

《風が語った昔話》

2015年
ミクストメディア
238×220×3cm
購入



鴻池朋子

《瀬戸内国際芸術祭2022大島における「逃走階段」に関する計画資料》

2022年
紙資料、計画模型、写真、ミクストメディア ほか
サイズ可変
購入



石原友明

《約束II》

1984年
写真、油彩・変形カンヴァス
228.0×53.5×20.0cm
寄贈



中野裕介/バラモデル

《俊徳丸の模型(よろぼう少年)》 ほか4点

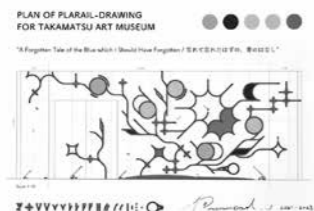
2014年 ほか
石粉粘土、クリスタルガラス、ビーズ、金属、木、その他
ほか
19.5×13×13cm ほか
寄贈



中野裕介/バラモデル

《忘れてはなしたはずの、青のはなし》 ほか1点

2021年 ほか
インクジェットプリント・紙 ほか
72.8×103cm ほか
購入



潘 逸舟

《タイム・アンド・スペース/イサム・ノグチ、1989年作》

2022年
インクジェットプリント・紙 35点組 ed.1/3
(9点)各10×7.5cm (26点)各7.5×10cm
購入



松井えり菜

《私クロスオーバー！》

2019年
油彩・カンヴァス
112×145.5cm
寄贈



松井えり菜

《le jardin secret》

2022年
リトグラフ・紙
65×53cm
寄贈



(1) 新収蔵作品(つづき)

大須賀選
《金と黒A》
1957年頃
鉄、金箔、アルミニウム
7.5×54×58.5cm
寄贈



大須賀選
《まんだらとうろう》
1964年
銅、蛍光灯
148.4×111.5×11cm
寄贈



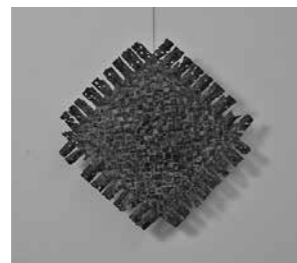
大須賀選
《羊歯文鉄飾皿》
1982年
鉄
44×3cm
寄贈



大須賀選
《星河文黒銅色紙宮》
1983年
黒味銅、チーク材
29.3×33.4×8.2cm
寄贈



大須賀選
《壁のかざり(ブラケット)》
1969年
銅、蛍光灯
79.5×79.5×10cm
寄贈



大須賀選
《みちしるべ》
1969年
鉄
32×33×60cm
寄贈



大須賀選
《水禽盤》
1986年
銅
38×11.5×13cm
寄贈



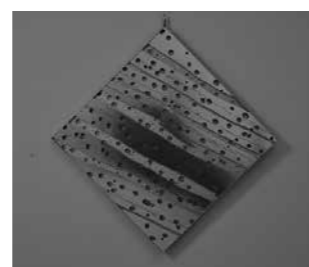
大須賀選
《草花文南鐔鉢》
1992年
銀、漆
21×10cm
寄贈



大須賀選
《流れ・揺れ集合する線》
1972年
アルミニウム
140×140cm
寄贈



大須賀選
《天空に穴を穿つ》
1973年
アルミニウム
136×136×4cm
寄贈



大須賀選
《荒磯文色紙宮》
1995年
銀、チーク材
33×29×8cm
寄贈



大須賀選
《斜線文緑瓶》
1996年
銅
14×29cm
寄贈



大須賀選
《伸びる形》
1977年
銅
25×39×37cm
寄贈



大須賀選
《斜線文接合角壺》
1981年
銀、赤銅、銅
15.5×15.5×18cm
寄贈



大須賀選
《蜻蛉文黒銅香炉》
1997年
黒味銅
9×13cm
寄贈



大須賀選
《蜻蛉文黒銅小宮》
1999年
黒味銅
12.3×14.2×12.7cm
寄贈



(1) 新収蔵作品

大須賀選
《草花文黒銅篋》
2000年
赤銅
15.7×30.2×8.5cm
寄贈



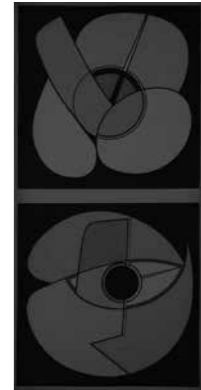
大須賀選
《瑞雲文鉄香炉》
2000年
鉄、赤銅
13.8×12.8cm
寄贈



川島 猛
《1965-09》
1965年
アクリル・カンヴァス
40.5×40.5cm
寄贈



川島 猛
《1966-N.Y.5》
1966年
アクリル・カンヴァス
93×46cm
寄贈



大須賀選
《瀑布文鉄花器》
2001年
鉄、銅
14.7×29.7cm
寄贈



大須賀選
《赤不二色金薫炉》
2005年
銀
18.8×18.8×23.3cm
寄贈



川島 猛
《Jan. 31, 95》
1995年
ミクストメディア
76×56.5cm
寄贈



川島 猛
《blue and white No.2》
1987年
リトグラフ・紙
76×56cm
寄贈



大須賀選
《條線文銅花器》
2006年
銅
12.6×22×31.7cm
寄贈



大須賀喬
《鈴虫文鉄小篋》
1965年
鉄、胡桃材
13.2×17.7×13.5cm
寄贈



川島 猛
《June, 2000》
2000年
マーカー・紙
50.5×66cm
寄贈



川島 猛
《Dreamland Angel》
1988-1991年
リトグラフ・紙
56.5×76.3cm
寄贈



北原千鹿
《千鹿絵付茶盃》
制作年不詳
陶
13.5×8.7cm
寄贈



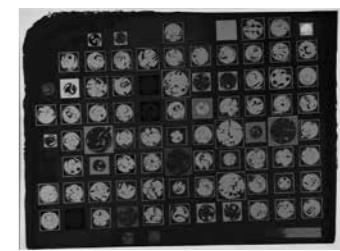
池内荷芳
《彫漆 葡萄文飾盆》
1952年
漆
38×4cm
寄贈



川島 猛
《DREAM LAND Janu 13, 1990》
1990年
アクリル、木材・紙
74×61.5cm
寄贈



川島 猛
《J.T.H. No.1》
1976年
シルクスクリーン・紙
55×74cm
寄贈

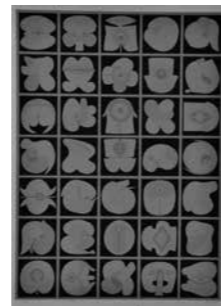


(1) 新収蔵作品

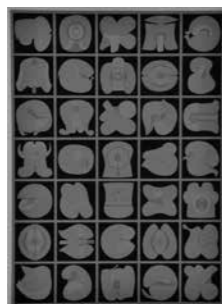
川島 猛
《Angel Bird》
1972年
シルクスクリーン・紙
86×75cm
寄贈



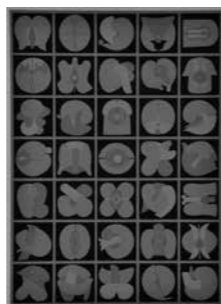
川島 猛
《Red and Black A-C》
1968年
シルクスクリーン・紙
76×56cm
寄贈



川島 猛
《Red and Black A-B》
1968年
シルクスクリーン・紙
76×56.3cm
寄贈



川島 猛
《Red and Black A-A》
1968年
シルクスクリーン・紙
76×56cm
寄贈



猪熊弦一郎
《ルロット(プールバル サンジャック)》
1939年
リトグラフ、パステル(手彩色)・紙
32.5×50.5cm
寄贈



猪熊弦一郎
《カーニユ南仏》
1939年
リトグラフ、パステル(手彩色)・紙
31.5×49.5cm
寄贈



(2) 寄託作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	規格
1	鴻池朋子	絵本『焚書 World of Wonder』原画	2011	アクリル、鉛筆、色鉛筆・紙	各41.8×50.9cm 20点
2	本田 健	山あるき 一月	1999	チャコールペンシル・木製パネルに紙	200×200cm
3	太田 備	籃胎寄木蒔罫盛器 熱帯魚	1984頃	漆	40.2×55×5.2cm
4	安本一夫	蒔銀匣 萌	不詳	漆	45×37×20cm

(3) 貸出作品

展覧会名／貸出先／貸出期間／作家・作品名

<p>兵庫県立美術館 開館20周年 関西の80年代</p> <p>石原友明《約束II》 森村泰昌《肖像(ヴァン・ゴッホ)》 松尾直樹《ねずみの冒険》</p>	兵庫県立美術館	2022/6/18～2022/8/21
<p>Modern Japanese Laquer</p> <p>石井馨堂《狭貴彫 堆黒 香卓》 高橋皖山《荷葉紅魚 野菜類之圖 堆朱肉池》 磯井如真《堆朱 柿香盒》 音丸耕堂《堆朱板文庫 昆蟲之圖》 音丸耕堂《彫漆楮文手箱》 音丸耕堂《彫漆八仙花 香合》</p>	アムステルダム国立美術館	2022/7/1～2022/9/4
<p>展覧会 岡本太郎</p> <p>岡本太郎《生成》</p>	大阪中之島美術館 東京都美術館 愛知県美術館	2022/07/23～2022/10/2 2022/10/18～2022/12/28 2023/1/14～2023/3/14
<p>野口哲哉 this is not a samurai</p> <p>野口哲哉《Cat-walk 2020》 野口哲哉《21st Century Light Series～The Tap～》 野口哲哉《WOODEN HORSE》</p>	ポララ ミュージアム アネックス	2022/7/29～2022/9/11
<p>日本の中のマネー 出会い、120年のイメージ</p> <p>福田美蘭《帽子を被った男性から見た草上の二人》</p>	練馬区立美術館	2022/9/4～2022/11/3
<p>開館15周年 生誕120年 猪熊弦一郎展</p> <p>猪熊弦一郎《緑陰》 猪熊弦一郎《CITY PLANNING》</p>	横須賀美術館	2022/9/17～2022/11/6
<p>流麻二果 その光に色をみる Spectrum of Vivid Moments</p> <p>藤川栄子《黄色の裸婦》 山下紅敏《けし》</p>	高梁市成羽美術館	2022/9/17～2022/12/18
<p>もしもし、奈良さんの展覧会はできませんか？ 奈良美智展 弘前2002-2006 ドキュメント展</p> <p>奈良美智《Milky Lake》 奈良美智《Time of My Life 2001》</p>	弘前れんが倉庫美術館	2022/9/17～2023/3/21

<p>大阪中之島美術館 国立国際美術館 共同企画 すべての未知の世界へー GUTAI 分化と統合</p> <p>金山 明《Mar. 5》、《Mar. 6》、《Mar. 7》 白髪富士子《作品No.1》 田中敦子《電気服》 山崎つる子《作品》 吉田稔郎《SPRAY》 ヨシダミノル《JUST CURVE '67 Cosmoplastic》</p>	大阪中之島美術館、国立国際美術館	2022/10/22～2023/1/9
---	------------------	---------------------

<p>黒川弘毅一彫刻／触覚の理路</p> <p>黒川弘毅《Golem No.50》～《Golem No.56》</p>	武蔵野美術大学 美術館・図書館	2022/10/24～2022/11/20
--	-----------------	-----------------------

<p>合田佐和子展</p> <p>合田佐和子《燃える街》 合田佐和子《くわえタバコのデートリッヒ》</p>	高知県立美術館 三鷹市美術ギャラリー	2022/11/3～2023/1/15 2023/1/28～2023/3/26
--	-----------------------	--

<p>超絶技巧、未来へー明治工芸とそのDNA</p> <p>稲崎栄利子《現像》</p>	岐阜県現代陶芸美術館 長野県立美術館 あへのハルカス美術館 三井記念美術館 富山県水墨美術館	2023/2/11～2023/4/9 2023/4/22～2023/6/18 2023/7/1～2023/9/3 2023/9/12～2023/11/26 2023/12/8～2024/2/4
--	--	--

(4) 図書

書籍					
区分	図書	雑誌	逐次 刊行物	図録	計
購入	99	34	0	5	138
寄贈	43	127	60	240	470
計	142	161	60	245	608

(1) 講演会

- ◆クロストーク1「絵の波打ち際から」
※特別展「みる誕生 鴻池朋子展」関連(p.6)
- ◆クロストーク2「糞土思想からみる驚き」
※特別展「みる誕生 鴻池朋子展」関連(p.6)
- ◆アーティスト・トーク
※特別展「高松コンテンポラリーアート・アニヴァーサリーvol.11 フラジャイル／ひそやかな風景」関連(p.8)
- ◆開催記念スペシャルトークショー
※特別展「さくらももこ展」関連(p.10)
- ◆記念講演会1「20世紀美術の巨星たちの軌跡をたどる」
※特別展「高松市美術館コレクション+ 版画でたどる20世紀西洋美術—画家たちの挑戦—」関連(p.12)
- ◆記念講演会2「版画・エディション・マルチプル—マルセル・デュシャンと複製技術—」
※特別展「高松市美術館コレクション+ 版画でたどる20世紀西洋美術—画家たちの挑戦—」関連(p.12)

まぶさび教室

篠原資明(当館アートアドバイザー)を講師とした講座「まぶさび教室」を開講した。

時間：各11:00～12:00
対象：高校生以上
場所：1階講堂
受講料：無料

シーズン12「アートな雲たち」	開催月日	参加者数
一休さんと寅さん	5月7日(土)	25
西洋美術の雲	6月4日(土)	31
日本美術の雲	7月2日(土)	32
現代アートの雲	9月3日(日)	32
おーい!雲よ	10月8日(土)	34
		計154人



シーズン12

シーズン13「ヤワコすぎてヤバすぎて」	開催月日	参加者数
空海ヤワコロジ	11月5日(土)	38
サヴィニオ	12月3日(土)	31
タルホロジ	1月7日(土)	32
衣服のヤワコロジ	2月4日(土)	32
太陽の塔と宇宙風呂敷	3月4日(土)	52
		計185人



シーズン13

(2) 鑑賞・ワークショップ

- ◆Let's かもPLAY!
日用品やオモチャなど身の回りにあるもので「かも」を作って遊んだ。
※特別展「tupera tupera のかおてん。」関連
日時：会期中の日・祝 各14:00～16:00
講師：当館学芸員
参加費：無料
対象：どなたでも
場所：中2階ロビー
参加者数：延べ745人
- ◆みる誕生会
手で見て語る鑑賞会を行った。
※特別展「みる誕生 鴻池朋子展」関連
日時：7月17日(日)、8月21日(日)、8月24日(水) 各10:30～12:30
講師：鴻池朋子(出品作家)・当館学芸員
参加費：無料(要観覧券)
対象：見えない・見えにくい人、その他
場所：1階講堂ほか
参加者数：延べ20人
- ◆こども鑑賞プログラム
学芸員と一緒に展覧会を鑑賞した。
※特別展「みる誕生 鴻池朋子展」関連
日時：7月30日(土)、8月20日(土) 各10:30～11:30
講師：当館学芸員
参加費：無料(保護者は要観覧券)
対象：小学生以下(小学2年生以下は保護者同伴)
場所：2階展示室ほか
参加者数：延べ15人
- ◆北野 謙ワークショップ「ガラスの自画像」
ガラスに写真撮影した自画像を焼き付けた。1日目に撮影等、2日目に焼き付け等を行った。
※特別展「高松コンテンポラリーアート・アニヴァーサリーvol.11 フラジャイル／ひそやかな風景」関連
日時：10月1日(土)、10月2日(日) 各9:30～12:30
講師：北野 謙(出品作家)
参加費：3,500円(材料費含む)
対象：小学3年生以上
場所：3階講座室
参加者数：延べ10人
- ◆「銅版画ワークショップ」
ハガキ大の作品をニードルやプレス機などを使ってドライポイントで制作した。
※特別展「高松市美術館コレクション+(プラス) 版画でたどる20世紀西洋美術—画家たちの挑戦—」関連
日時：2月18日(土) ①9:00～12:00 ②14:00～17:00
講師：下村 宏(版画家)
参加費：1,500円(材料費含む)
対象：中学生～大人
場所：3階講座室
参加者数：延べ18人
- ◆こども向けワークショップ「巨匠たちを追え!紙で作る版画作品」
展覧会場で学芸員と一緒にピカソやマティスなどの作品を鑑賞した後、紙版で作品を制作した。
※特別展「高松市美術館コレクション+(プラス) 版画でたどる20世紀西洋美術—画家たちの挑戦—」関連
日時：2月25日(土) ①9:00～12:00 ②14:00～17:00
講師：下村 宏(版画家)
参加費：800円(材料費含む)
対象：小学生
場所：3階講座室
参加者数：延べ16人
- ◆みる誕生会
目が見えない人・見えにくい人、見える人とペアになり、目で見ただけでなく、作品に手で触れたり音を聞いたり意見交換しながら作品を鑑賞した。
※第4期コレクション展関連
日時：3月5日(日) 10:00～12:00
講師：当館学芸員
参加費：無料(要観覧券)
対象：見えない・見えにくい人、その他
場所：1階展示室
参加者数：10人



(2) 鑑賞・ワークショップ(つづき)

◆フィンランド伝統の装飾品『ヒンメリ』をつくらう

作家自ら育てた無農薬のライ麦わらを使ってフィンランド伝統の装飾品『ヒンメリ』をつくった。

日時：3月12日(日) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00

講師：山本睦子(ヒンメリ作家)

参加費：1,500円(材料費含む)

対象：中学生以上

参加者数：延べ38人



◆(芸術士®といっしょにクリスマスオーナメント&オブジェをつくらう!!)

クリスマスの世界をつくって光を灯そう

自然物を使ってクリスマスの世界をつくり、LEDキャンドルを灯した。

日時：12月17日(土) 14:00～16:00

講師：佐々木 あずさ(芸術士®)

参加費：800円

対象：小学4～6年生

参加者数：20人



子どものアトリエ

場所：記載のないものは3階講座室

◆やったぁ! バッグ

ステンシルの方法を学び、嬉しい、たのしいなど、感動をイメージした人型をバッグにデザインした。

日時：4月24日(日) 9:30～11:30

講師：たのかずあき・あいこ(Romp art tree主宰)

参加費：1,000円

対象：年中～小学生(小学2年生以下は保護者同伴)

参加者数：20人



◆探検 冒険 虫めがね

生き物をテーマに、凸レンズのまわりを色画用紙で飾って、ユニークな虫めがねを作った。

日時：4月30日(土) 10:00～11:30

講師：たのかずあき・あいこ(Romp art tree主宰)

参加費：1,000円

対象：年少～小学生(小学2年生以下は保護者同伴)

参加者数：20人



◆じょうずに描かないための道具を作ろう

サインペン等の筆記具にストローやヒモを取りつけて、扱いづらい筆記具を考案し、制作した。

日時：7月23日(土) 14:00～16:00

講師：千葉尚実(美術家)

参加費：500円

対象：小学1年生～6年生(小学2年生以下は保護者同伴)

参加者数：9人



◆つくる昆虫標本

絵の具をつけた紙を半分に折り、絵の具を転写させる絵画技法「デカルコマニー」を使って昆虫を作った。また、作った昆虫を箱に並べて、標本を作った。

日時：7月24日(日) 9:30～11:30

講師：上野あづさ(美術家・絵のきょうしつ主宰)

参加費：500円

対象：3歳～小学3年生(小学2年生以下は保護者同伴)

参加者数：18人



◆(芸術士®といっしょにクリスマスオーナメント&オブジェをつくらう!!)

たまごさんのオーナメント

卵の殻にデコレーションして、ツリーに飾るオーナメントをつくった。

日時：12月17日(土) 10:00～12:00

講師：長野 由美(芸術士®)

参加費：800円

対象：小学4～6年生

参加者数：7人



こども+(プラス)

子どもをはじめ、来館者が気軽にアートを楽しむことのできる空間として、リニューアルにより新設された「こども+(こどもアートスペース)」において、アートプログラムを開催。

◆イベント

「ふらっとアート」

日時：毎週木・土曜日 12:00～16:00

	開催期間	参加者数
1.ひとふでがお／どんなかお調査／ こななかお、あるあるアルファベット／まるごとまるがお	4月16日(土)～5月29日(日)	2,264
2.ウンチをつくらう!	8月4日(木)・8月5日(金)13:00～16:00、 8月6日(土)10:00～16:00	249
3.ハロウィンハンド/パペット	10月4日(火)～10月30日(日)	460
4.マンガの記号“漫符”を使ってみよう!	11月12日(土)～12月25日(日)	718
5.カンタン! 紙版画体験!	2月11日(土)～3月21日(火・祝)	67
6.その他		75
		計3,833人



2

4

(3) パフォーマンス・その他

◆tupera tuperaによる公開制作

完成作品は高松丸亀町商店街にある高松市美術館ランチギャラリーに展示された。
※特別展「tupera tupera のかおてん。」関連

日時：4月16日(土) 13:00～(3時間程度)
出演：tupera tupera
場所：1階エントランスホール
参加費：無料
参加者数：250人



◆tupera tuperaによる絵本ライブ

絵本の読み聞かせや制作秘話を披露。終了後にはサイン会も実施。
※特別展「tupera tupera のかおてん。」関連

日時：5月3日(火・祝) 13:30～14:30
出演：tupera tupera
対象：どなたでも
場所：1階講堂
参加費：無料
参加者数：98人



◆ミニコンサート「みて、きて、たのしもうPART3」

※特別展「tupera tupera のかおてん。」関連

日時：5月14日(土) 13:30～14:00
出演：みゅーじっくすべーす・コモド
場所：1階エントランスホール
参加費：無料
参加者数：54人



◆依田洋一朗展「I Am A Cat」

依田の新作である夏目漱石『吾輩は猫である』に登場する猫や人物を題材にした絵画連作を展示。
※依田洋一朗「Bromaide Paintings」(ランチギャラリー)(p.54)と同時開催

会期：8月2日(火)～9月11日(日)
出品：依田洋一朗
場所：1階図書コーナー
観覧料：無料



◆ミニコンサート「動物たちの音楽会 2022」

※特別展「みる誕生 鴻池朋子展」関連

日時：8月6日(土) 13:30～14:00
協力：香川大学
監修：青山夕夏
場所：1階講堂
参加費：無料
参加者数：52人



◆筆談ダンス Dance in writing

声を出さず目と手と体を使って意思疎通し、文字や絵を壁に描き筆談で対話した。

日時：8月7日(日) 13:30～15:00
出演：木下知威(歴史学者)、鴻池朋子(出品作家)
場所：2階展示室前
聴講料：無料
参加者数：23人



◆高松明日香展「ついに青くなる地点 The Scene to become Blue at Last」

詩人・暁方ミセイ(1988年～)が2014年に高松の作品に寄せて書いた詩と高松の絵画作品が組み合わされ展示された。
※高松明日香「遠雷の音 The Rumbling of Distant Thunder」(ランチギャラリー)(p.54)と同時開催

会期：9月13日(火)～2023年1月9日(月・祝)
出品：高松明日香
場所：1階図書コーナー
観覧料：無料



◆記念コンサート「In A Landscape」

ケージ「ある風景の中で」、ベルト「鏡の中の鏡」等を演奏。
※特別展「高松コンテンポラリーアート・アニヴァーサリー vol.11 フラジャイル/ひそやかな風景」関連

日時：10月1日(土) 13:30～14:30
出演：波多翼(ピアノ)
場所：1階エントランスホール
参加費：無料
参加者数：89人



◆めいろにちょうせん!

ハロウィンにちなんだ装飾を施した段ボール製迷路を設置した。

会期：10月4日(火)～10月30日(日)
場所：1階エントランスホール
参加費：無料

◆ミニコンサート「ちょこっとアニメ音楽」

※特別展「さくらももこ展」関連

日時：11月26日(土) 13:30～14:00
出演：平井雄大(トランペット)、道久明子・大山まゆみ(ピアノ)
場所：1階エントランスホール
参加費：無料
参加者数：68人



◆金沢健一作品展示

金沢健一《音のかけら—8つの音の為のドローイング》を展示し、来館者に叩いて音を楽しんでもらった。

会期：1月4日(水)～3月31日(金)
場所：1階エントランスホール
観覧料：無料



◆ミニコンサート「Roll on spring! ～春の訪れを待ちわびて～」

※特別展「高松市美術館コレクション+ (プラス) 版画でたどる20世紀西洋美術一画家たちの挑戦」関連

日時：3月18日(土) 13:30～14:00
出演：木太美和子(フルート)、西浦弘美(ヴァイオリン)、大山まゆみ(ピアノ)
場所：1階エントランスホール
参加費：無料
参加者数：113人



エントランス活用事業(公募)

エントランスホールの活用を図り、来館者に気軽に文化芸術に触れてもらうため、コンサートやダンス公演等で同ホールを利用する団体を初めて募集した。

	開催日	主催団体	参加者数
1. 音楽のミニアチュール 久石譲の描く世界	1月22日(日)	高松交響楽団(TSO)	330
2. 印象派の絵画と楽しむ音楽 MUSEUM CONCERT	1月22日(日)	MGKアーティスト企画	110
3. 栗っ子コーラスコンサート	2月4日(土)	高松市立栗林小学校合唱部	246
4. 美術館でフルートオーケストラと心に響くひとときを	2月5日(日)	クリシュナフルートアンサンブル	219
			計905人

(3) パフォーマンス・その他(つづき)

美術館の日

平成21年度より美術館の開館記念日(1988年8月6日)に近い8月第1土曜日を「美術館の日」と定め、展覧会の観覧料を無料にしたほか、「ふらっとアート」やミニコンサートなど、市民が気軽に美術館を訪れて楽しめる催しを開催。

8月6日(土)	参加者数
特別展	894
鑑賞カード	140
ふらっとアート	190
ミニコンサート	52
市民ギャラリー展示	163
	計1,439人



(4) 学校との連携

◆学校と美術館のためのプログラム

展覧会案内・美術館の活用について意見交換。

※特別展「みる誕生 鴻池朋子展」関連

日時：8月27日(土) 14:00～16:00

参加者：教員等

場所：1階講堂、2階展示室ほか

参加者数：5人

◆「108個の個性それぞれ謎の生き物」展

当館の所蔵作品と関連した作品を制作し、それらをランチギャラリーにて展示。

期間：1月11日(水)～2月23日(木・祝)

参加者：高松市立勝賀中学校美術部

場所：ランチギャラリー

参加者数：35人

◆「地球の主」展

当館の所蔵作品と関連した作品を制作し、それらをランチギャラリーにて展示。

期間：2月26日(日)～4月9日(日)

参加者：小豆島町立小豆島中学校芸術部

場所：ランチギャラリー

参加者数：16人

◆ヒンメリづくり、展示

フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を制作し、ランチギャラリーに展示した。

※次年度特別展「フィンランドのライフスタイル展」関連

日時：3月13日(月)、14日(火)

講師：山本睦子(ヒンメリ作家)

参加者：香川県立高松工芸高等学校デザイン科1、2年生

場所：香川県立高松工芸高等学校 (展示：ランチギャラリー 2023/4/15～6/11)

参加者数：延べ60人

◆中学生職場体験学習

期間：9月～10月

参加者数：延べ7人(高松市立太田中学校4名、香川県立北中学校3名)



美術館学習

サンクリスタル学習参加校のうちで、引き続き美術館での学習を希望する小学校を受け入れ(サンクリスタル高松-美術館間の交通費を負担)、展覧会の団体鑑賞や施設見学、アートゲームなどの活動を行った。

(参考:サンクリスタル学習以外の美術館学習 参加校49校、参加者数1,144人)

参加校	開催月日	参加者数(引率者含む)
屋島小学校	6月3日(金)	50
牟礼北小学校	6月10日(金)	70
中央小学校	6月14日(火)	72
中央小学校	6月15日(水)	81
川島小学校	6月24日(金)	90
三溪小学校	6月28日(火)	75
木太北部小学校	6月29日(水)	72
東植田小学校	7月12日(火)	5
鶴尾小学校	9月21日(水)	29
高松第一小学校	10月7日(金)	109
下笠居小学校	10月26日(水)	46
檀紙小学校	11月22日(火)	107
弦打小学校	11月25日(金)	86
植田小学校	12月21日(水)	23
鬼無小学校	1月20日(金)	50
国分寺南部小学校	2月1日(水)	29
国分寺南部小学校	2月1日(金)	81
計15校		1,075人



(5) 出前講座

開催月日	場所	講師(当館学芸員)	参加者数
7月29日(金)	屋島西コミュニティセンター	坂東美穂・川染奈緒	25
7月31日(日)	高松市知的障がい者青年教室 「スキップクラブ」	坂東美穂・川染奈緒	54
8月10日(水)	カナンそごう児童クラブ	坂東美穂・川染奈緒	14
9月13日(火)	高松市社会福祉協議会 香南老人介護支援センター	坂東美穂・川染奈緒	9
12月6日(火)	高松市生涯学習センター(まなびCAN)	坂東美穂・川染奈緒	7
12月13日(火)	高松市生涯学習センター(まなびCAN)	坂東美穂・川染奈緒	7
1月13日(日)	NPO法人川東校区コミュニティ協議会	坂東美穂・川染奈緒	22
3月8日(火)	高松市社会福祉協議会 高齢者支援推進事業	坂東美穂・川染奈緒	20
			計158人



(6) インターンシップ・ボランティア

◆香川県立高松工芸高等学校インターンシップ

日程：7月5日(火)～7月8日(金)
参加者数：4人

◆せとうち観光専門職短期大学臨地実務実習

日程：10月28日(金)～11月15日(火)
参加者数：2人

博物館実習

博物館学芸員資格取得希望者を対象に、施設・展覧会・他館の見学、講義(美術館と作品収集、作品及び二次資料の保管理、教育普及、ボランティア活動)、実習(作品取り扱い、ワークショップ補助)を毎年8月初旬に行っている。

日程：8月2日(火)～8月7日(日)
参加者数：9人(徳島文理大学2人、成安造形大学1人、筑波大学1人、沖縄県立芸術大学3人、秋田公立美術大学1人、金沢美術工芸大学1人)

ボランティアcivi(シヴィ)

市民の美術活動の支援と展覧会観覧者の利便を図るため、美術作品解説ボランティアを平成11年度に設置した。毎月定例会(原則第1土曜日)を開き活動を続けている。

◆登録者数：13人

◆ギャラリートーク

特別展	開催数	参加者数
みる誕生 鴻池朋子展 *トポストーク	7	76
高松コンテンポラリーアート・アニヴァールvol.11	7	104
高松市美術館コレクション+	5	74
高松市美術館コレクション+ *おしゃべり鑑賞会	2	53
		計21回 計307人



◆その他の活動

開催日	活動内容
4/17、4/24、4/29、5/1、5/3、5/4、5/5、5/8、5/15、5/22、5/29	「かおPLAY!」アシスタント
4/24	子どものアトリエ「やったあ!バッグ」アシスタント
4/30	子どものアトリエ「探検 冒険虫めがね」アシスタント
7/3	視覚障がい者サポート講習
7/17、8/21、8/24	「みる誕生会」アシスタント
7/30	「こども鑑賞プログラム」アシスタント
7/23	子どものアトリエ「じょうずに描かないための道具を作ろう」アシスタント
7/24	子どものアトリエ「つくる昆虫標本」
8/4、8/5、8/6	ふらっとアート「ウンチをつくろう!」アシスタント
12/17	「芸術士といっしょにクリスマスオーナメント&オブジェをつくろう!」アシスタント
2023/2/25	ワークショップ「巨匠たちを追え!紙で作る版画作品」アシスタント

(7) 商店街との連携

サポートショップ

高松市中央商店街等周辺店舗と連携し、周辺の活性化及び美術館来館者の増加を目指すことを目的として、美術館は、店舗を利用又は訪問した方々に渡すための割引券(特別展を2割引で鑑賞可)を店舗に提供し、店舗の一部においては、特別展の半券又は有効期間中の定期観覧券を提示することで、商品割引等が受けられる独自特典を提供するなど、提携事業を実施している。
令和3年度からは、各商店街組合事務所の協力の下、商店街組合加盟店舗への展覧会チラシの一斉配布を行い、高松市中央商店街との一層の連携強化に努めた。

◆展覧会チラシ、サポートショップ割引券の配布対象店舗(商店街組合加盟店)

約740店舗

◆サポートショップ加盟店舗(商店街組合非加盟店も含む)

32店舗

◆割引利用者数

延べ267人

ランチギャラリー

高松丸亀町商店街に移転オープンした「しごとプラザ」のショーウィンドーにおいて、高松丸亀町商店街組合との連携事業として、高松市美術館の新しい展示空間「ランチギャラリー」を令和3年3月13日に開設した。

展覧会名	会期
tupera tupera「香川顔mixタワー」	4月18日(月)～5月29日(日)
第5回かがわ・山なみ芸術祭2022 塩江エリア作家紹介	6月28日(火)～7月31日(日)
依田洋一朗展「Bromide Paintings」	8月2日(火)～9月11日(日)
高松明日香展「遠雷の音 The Rumbling of Distant Thunder」	9月13日(火)～1月9日(月・祝)
高松市立勝賀中学校美術部「108の個性それぞれの謎の生き物」	1月11日(水)～2月23日(木・祝)
小豆島町立小豆島中学校芸術部「地球の宝」	2月26日(日)～4月9日(日)



tupera tupera「香川顔mixタワー」



第5回かがわ・山なみ芸術2022
塩江エリア作家紹介



依田洋一朗展「Bromide Paintings」



高松明日香展「遠雷の音」

(1) その他の印刷物

- ◆年間スケジュール
発行：2022年3月



(2) ホームページ・SNS

高松市美術館ホームページは、当館の活動について利用者に分かりやすく情報を伝える媒体である。また、ホームページ以外にも、昨今のインターネットの利用形態の変化に対応するため「ソーシャルネットワークサービス(SNS)」等インターネット上の各種ウェブサービスの利用を行い、展覧会や関連イベントの情報など、高松市美術館とその活動を広く伝えられるように日々情報発信している。

- ◆ホームページ
URL：https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/
アクセス件数：155,805件
- ◆Facebook(@takamatsuartmuseum) 2019年4月1日開設
年間投稿件数：160件
フォロワー数：1,106人
- ◆Instagram(@takamatsuartmuseum) 2019年4月1日開設
年間投稿件数：73件
フォロワー数：3,665人
- ◆Twitter (@takamatsu_art_m) 2020年7月24日開設
年間投稿件数：605件
フォロワー数：1,547人
- ◆Youtube (@takamatsu_art_m) 2020年5月28日開設
年間投稿件数：15件
フォロワー数：377人

- 次田吉治
◆その他
高松市歴史資料館開館30周年記念講演会「近世讃岐の絵師めぐり～文人画派を中心に、諸派も寄り道しながら～」(サンクリスタル高松 視聴覚ホール)(2022年11月26日)

- 篠原資明
◆執筆
「フラジャイル/いまかつて間」『高松コンテンポラリーアート・アニアルvol.11 フラジャイル-ひそやかな風景-』図録(2022年10月)
「版画と書物」『高松市美術館コレクション+(プラス) 版画でたどる20世紀西洋美術-画家たちの挑戦-』図録(2023年2月)
◆その他
アートアドバイザー講座「まぶさび教室」(p.45)

- 毛利直子
◆執筆
「鴻池朋子と高松市美術館をリングワンドルンした日々」『みる誕生 鴻池朋子展 高松編』記録集(2022年10月22日)
「金藤みなみ」『VOCA展2023 現代美術の展望-新しい平面の作家たち』図録(2023年)
◆その他
高松短期大学前期講義「芸術文化」非常勤講師
京都教育大学 中学美術科教育III 授業「美術館教育及び学校と美術館の連携」講師(京都教育大学)(2022年1月19日)
令和4年度「CONNECT」事業の企画・運営業務に係る企画案審査委員
「VOCA展2023 現代美術の展望-新しい平面の作家たち」推薦委員
詩と絵が出会う詩集絵本「いっしょに」選考委員
高知県立美術館資料収集審査委員会
令和5年度大学における文化芸術推進事業協力者
鬼ノ城塾課外講座講師「ウイズコロナの時代の美術」対談：金子富之(現代美術家)

- 牧野裕二
◆執筆
「コロナ禍における応援業務について」『みる誕生 鴻池朋子展 高松編』記録集(2022年10月22日)
「本田 健 時間の供養」「稲崎栄利子 陶芸のまだ見ぬ先へ」「赤松音呂 自然の摂理との対話」「北野 謙 淵からの眺め」「諫山元貴 語りかける崩壊」
『高松コンテンポラリーアート・アニアルvol.11 フラジャイル-ひそやかな風景-』図録(2022年10月)
「アンリ・マティスと目を閉じて描いたデッサン」「応答しあう肖像 チャック・クロースとフィリップ・グラス」『高松市美術館コレクション+(プラス) 版画でたどる20世紀西洋美術-画家たちの挑戦-』図録(2023年2月)
◆その他
高松短期大学前期講義「芸術文化」非常勤講師

- 石田智子
◆執筆
「ここにある境界線を見つめて。『ここに境界線はない。/?』展に寄せて」(ウェブ版美術手帖)(WEB)(2023年4月13日)
「エネルギーを失わないために」『みる誕生 鴻池朋子展 高松編』記録集(2022年10月22日)
◆その他
高松短期大学前期講義「芸術文化」非常勤講師

- 橋 美貴
◆執筆
「版画が転換した時代 複製・量産・独自性」、「作家・作品解説」、「主な版画工房」『高松市美術館コレクション+(プラス) 版画でたどる20世紀西洋美術-画家たちの挑戦-』図録(2023年2月)
「アートで四国をつなぐとは? 「芸術の四国巡路展」(artscape)(WEB)(2022年6月1日)
「美術館からの逃走-みる誕生 鴻池朋子」(高松会場と大島での展示)(artscape)(WEB)(2022年10月15日)
『合田佐和子 帰る途もつりもない』を歩く-肉体から視覚へ(artscape)(WEB)(2023年2月1日)
◆その他
高松短期大学前期講義「芸術文化」非常勤講師

- 尾形絵里子
◆その他
高松短期大学前期講義「芸術文化」非常勤講師

- 福田千恵
◆執筆
『みる誕生会』をリレーして『みる誕生 鴻池朋子展 静岡編』記録集(2023年3月16日)
◆その他
高松短期大学前期講義「芸術文化」非常勤講師

- 坂東美穂
◆その他
高松短期大学前期講義「芸術文化」非常勤講師

- 川染奈緒
◆その他
高松短期大学前期講義「芸術文化」非常勤講師

(1) 主催事業

			特別展					
			かおてん. 展	鴻池朋子展	アニユアル vol.11展	さくらももこ展	コレクション +展	計
有料	通常	一般	5,869	2,845	1,294	10,382	1,828	22,218
		大学生	236	496	134	860	203	1,929
	割引	一般	1,798	1,279	559	1,055	164	4,855
		大学生	22	115	46	19	7	209
	前売	一般	863			1,107		1,970
		大学生	8			36		44
	共通定期観覧券		196	315	191	296	274	1,272
小計		8,992	5,050	2,224	13,755	2,476	32,497	
無料	高校生		257	246	170	644	254	1,571
	中学生		195	282	56	407	30	970
	小学生		2,368	528	419	1,614	77	5,006
	就学前		3,837	296	59	894	34	5,120
	小計		6,657	1,352	704	3,559	395	12,667
免除	大学生 他		170	83	27	93	31	404
	引率者		36	22	32	52	10	152
	障がい者介添人		341	318	150	717	189	1,715
	行政視察		23	4		3		30
小計		570	427	209	865	230	2,301	
招待券等		510	1,261	423	606	338	3,138	
観覧者総数		16,729	8,090	3,560	18,785	3,439	50,603	
1日当たり入場者数		429	180	111	494	104	271	
夜間(火～土曜日の17時～19時)		181	252	77	284	62	856	

			常設展					
			第1期	第2期	第3期	第4期	計	
有料	通常	一般	1,006	561	122	757	2,446	
		大学生	73	67	9	52	201	
	割引	一般	83	35	7	32	157	
		大学生	3	5		2	10	
	共通定期観覧券		175	147	101	208	631	
小計		1,340	815	239	1,051	3,445		
無料	高校生		166	169	73	129	537	
	中学生		87	55	40	43	225	
	小学生		1,082	351	355	218	2,006	
	就学前		634	52	78	28	792	
	小計		1,969	627	546	418	3,560	
免除	大学生 他		107	29	44	30	210	
	引率者		44	30	14	19	107	
	長寿		473	333	194	564	1,564	
	障がい者介添人		156	132	63	164	515	
	行政視察		9	3	3	5	20	
小計		789	527	318	782	2,416		
招待券等		2,867	2,059	2,735	1,473	9,134		
観覧者総数		6,965	4,028	3,838	3,724	18,555		
1日当たり入場者数		89	69	110	55	78		
夜間(火～土曜日の17時～19時)		113	107	123	45	388		

図書コーナー													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入室者数	473	646	306	383	568	466	510	521	550	399	306	481	5,609
開室日数	26	27	26	27	27	26	26	26	24	24	24	27	310

こども+													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入室者数	570	1,694	19	203	249	72	460	325	393	68	82	61	4,196
開室日数	15	29	9	9	8	9	26	18	25	8	17	21	194

(2) 貸館

一般・企画展示室			
展覧会名	会期	日数	入場者数
第48回高松市民美術展	4/5~4/10	6	1,500
第81回創元展 香川巡回展	6/14~6/19	6	1,034
独立美術四国会展	6/28~7/3	6	602
第14回一榮会書展	7/1~7/3	3	531
第63回墨華書道展	9/22~9/25	4	1,526
第23回讃友書展	1/7~1/9	3	694
令和4年度高松市教育文化祭展覧会	1/13~1/15	3	6,181
令和4年度第18回香川県小・中学校総合文化祭 展覧会	1/13~1/15	3	6,189
第39回香川県高等学校総合文化祭展覧会 美術・工芸展	1/19~1/22	4	801
第39回香川県高等学校総合文化祭書道部門	1/19~1/22	4	843
第49回毎日書道学会展	1/27~1/29	3	859
第13回青澄かな書作展/併設こども展	3/25~3/26	2	1,987
第54回正筆会 青華書作展香川展			
計12展		47	22,747

市民ギャラリー			
展覧会名	会期	日数	入場者数
第33回美術教室DODO作品展	4/19~4/24	6	804
星野文昭絵画展	5/6~5/8	3	174
第48回チャールズ会高松展	5/10~5/15	6	507
マスウド ソバハニアートコレクション 魔法の絨毯展	5/18~5/29	11	1,594
大川原静雄 染と書作品展	6/14~6/19	6	737
集 - tudoi - 展 2022	6/21~6/26	6	609
「萌の会」の仲間達 日本画展	7/12~7/17	6	456
美しい翼'22作品展	7/20~7/24	5	620
第5回友墨会展	7/26~7/31	6	351
せとうちの瀬戸際けんちく 船の体育館展	8/16~8/21	6	614
第48回文化書道四国連合会書道展	8/27~8/28	2	334
篠原真由美 日本画展	8/30~9/4	6	495
尾藤正樹とアイビー絵画教室作品展2022	9/13~9/18	6	269
グループひかり絵画展	9/21~9/25	5	344
第11回グループ尚作品展	10/4~10/9	6	468
第66回創元展香川支部展	10/12~10/16	5	481
第17回鷹松日本画研究会作品展	10/20~10/23	4	429
新協美術会香川支部 第19回近作展	10/25~10/30	6	664
第4回「一期一絵」	11/1~11/6	6	828
幻獣たちの憩い展	11/8~11/13	6	211
フクロウ絵画展	11/15~11/20	6	617
第10回グループPearl展	11/22~11/27	6	626
第28回サロン・エウソン絵画展	11/29~12/4	6	858
第4回蘇案書展	12/8~12/11	4	528
香川県立高松工芸高等学校美術科作品	12/13~12/18	6	866
吉田愛服飾専門学校ファッションコラボレーション 2022	12/20~12/25	6	573
星野文昭・暁子 絵と詩展	1/5~1/8	4	183
第44回香川県高等学校美術・工芸教員作品展	1/20~1/22	3	502
第7回晨梢会 日本画展	1/24~1/29	6	384
第40回新構造社 香川支部展	2/7~2/12	6	555
第12回英明高等学校 美術デザイン系展	2/14~2/19	6	717
香川大学創造工学部造形メディアデザインコース卒業展示会	2/22~2/26	5	541
女子美術大学同窓会香川支部設立20周年記念展	2/28~3/5	6	815
INSPIRING TREASURES OF THE HEART	3/7~3/19	12	878
計34展		195	19,632

講堂													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	0	0	405	445	525	220	360	340	265	125	327	335	3,347
利用回数	0	0	50	7	10	4	7	5	8	5	5	6	107

講座室													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	355	405	546	462	351	495	456	479	512	521	490	466	5,538
利用回数	26	30	34	32	27	37	34	34	29	36	38	38	395